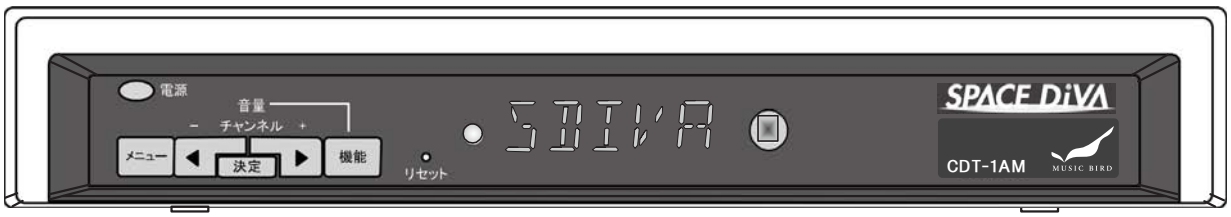
MUSIC BIRD

SPACE DiVA

## ミュージックバード音楽放送専用 CSチューナー

CDT-1AM
CDT-1AMD（光デジタル出力端子内蔵モデル）

# 取扱説明書




本製品は精密放送機器です。
安全に正しくお使いいただくために、本書をよくお読みになりご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られる場所に必ず保管してください。

# はじめに

本機はミュージックバード音楽放送専用 SPACE DiVA CSチューナーです。
SPACE DiVA 受信用アンテナを通信衛星 JCSAT-2A に向けて設置し、同梱のスマートカードを本機背面に挿入し、契約をいただきますとお手持ちのアンプ、スピーカーに接続するだけでミュージックバード音楽放送をお楽しみいただけます。無料チャンネル（200ch）は契約しなくてもお聴きいただけます（アンテナの方向調整等にご利用いただけます）。

CS テレビ放送や BS テレビ放送の受信はできませんのでご注意ください。
本サービスは日本国内向けです。国外でこの製品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料サービス契約上禁止されています。

本機は、クラスB 情報技術装置であり、家庭環境で使用することを目的としています。
本機をラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

# ご使用に際して

## ・聴取契約を行わないと無料チャンネル以外は聴取できません

ミュージックバード音楽放送（SPACE DiVA）は有料放送です。ご利用に際し株式会社ミュージックバードと有料放送契約が必要となります。(本機に同梱のミュージックバード加入契約書をご記入の上、郵送をお願いします。)

## ・チューナーの受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください。

チューナーの受信周波数（950MHz ～ 2150MHz）に相当する周波数を用いた機器（携帯電話等）を、チューナーやアンテナケーブルの途中に近づけると、音声に不具合（瞬断、受信不良等）が生じる場合がありますので、これらの機器とは離してご利用ください。
アンテナの配線の際にアンテナケーブルや分配器、スキマケーブル、接続端子などの機器を使用する場合、シールド性の良い CS-BS 対応の機器をご用意ください。

## ・操作できなくなった場合

受信異常、機器の故障等によりチューナーの操作が出来なくなった場合は、チューナー前面にある「リセット」スイッチを先の尖ったもので押してください。なお、このチューナーの内部にはCPUを搭載していますので、コンセントを抜くと、設定された内容が消去される場合があります。

## ・付属のスマートカードについて

チューナーに付属しているスマートカードは、チューナーごとに登録しております。同じ型番のチューナーでも他のチューナーではご利用いただけません。また、スマートカード以外の物を挿入すると、本体が故障したり、破損する事がありますので、違うカードのご使用はご遠慮ください。

## ・チューナーの電源プラグは常時コンセントに接続しておいてください

チューナーの電源プラグは直接、壁のコンセントに接続して下さい。アンプのコンセントをご利用いただく場合、非連動のコンセントに接続してください。
ミュージックバード SPACE DiVA 放送は、電源がオフ（スタンバイ）の場合でも、情報の更新を行っていますので、長期間の留守、本体に異常がある場合を除いて、チューナーのコンセントは抜いたままにしないでください。コンセントを抜いたままですと、番組の情報更新が出来ず、スクランブルが掛かり、聴取できなくなります。なお、スタンバイ中にチューナーの情報を自動で更新する事があります。この場合ディスプレーに更新情報などが表示されることがありますが、故障ではありません。

**ご注意**

- 本機は個人（家庭）向け専用チューナーです
  本サービスを利用して個人で楽しむ目的で利用する事はできますが、本サービスを店舗でBGM等、業務用に利用する事、又、事業所・学校・病院など不特定多数の方が聴取できる環境で利用する事はできません。

# もくじ


はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
**ご使用に際して**・・・・・・・・・・・・・ 3
もくじ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
付属品の確認・・・・・・・・・・・・・・・ 5
安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・ 6
**ミュージックバード音楽放送(SPACE DiVA)について** ・・ 10
受信契約をする・・・・・・・・・・・・・・ 11
各部のなまえとはたらき・・・・・・・・・・ 12
　リモコン・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
　本機・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
リモコンの準備・・・・・・・・・・・・・・ 18
　乾電池の入れかた・・・・・・・・・・・・ 18
　リモコンの使用範囲・・・・・・・・・・・ 18
　リモコンの故障防止のために・・・・・・・ 18
機器との接続をする・・・・・・・・・・・・ 19
　**お手持ちのオーディオ機器と接続する**・・・ 19
　スマートカードを挿入する・・・・・・・・ 20
アンテナのセッティングをする・・・・・・ 22
　設置の前に・・・・・・・・・・・・・・・ 22
　アンテナを設置する・・・・・・・・・・・ 22
　本機とアンテナを接続する・・・・・・・・ 24
初期設定・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26
　アンテナの微調整をする・・・・・・・・・ 28
　**アンテナ受信レベルの確認** ・・・・・・・ 31
基本的な使いかた・・・・・・・・・・・・・ 32
使いかたにあわせた設定をする・・・・・・ 35
　オーディオモードの切り替え・・・・・・・ 35
　外部入力への切り替え・・・・・・・・・・ 35
その他の機能・・・・・・・・・・・・・・・ 36
　音声常時オフ・・・・・・・・・・・・・・ 36
　キーロック・・・・・・・・・・・・・・・ 37
　時計表示機能・・・・・・・・・・・・・・ 38
メニューモードでの各種設定・・・・・・・ 39
　バックアップ設定・・・・・・・・・・・・ 39
　スタートチャンネル設定・・・・・・・・・ 41
　最大音量設定（衛星受信、外部入力）・・・ 41
　**明るさの設定** ・・・・・・・・・・・・・ 42
　**リモコンの動作設定** ・・・・・・・・・・ 42
　アンテナ設定・・・・・・・・・・・・・・ 43
　番組情報の更新・・・・・・・・・・・・・ 45
　ソフトウェアのバージョンアップ・・・・・ 45
　契約チャンネル表示・・・・・・・・・・・ 46
　**工場出荷設定(初期状態)**・・・・・・・・・ 46
　**本機に関する情報を確認する**・・・・・・・ 48
　スリープタイマー機能・・・・・・・・・・ 49
　タイマープレイ機能・・・・・・・・・・・ 51
メニューモード一覧・・・・・・・・・・・・ 54
主な仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・ 55
お手入れについて・・・・・・・・・・・・・ 55
故障かな！？・・・・・・・・・・・・・・・ 56
エラーメッセージ一覧・・・・・・・・・・・ 57
こんな表示の時は？・・・・・・・・・・・・ 58
保証とアフターサービス・・・・・・・・・・ 59

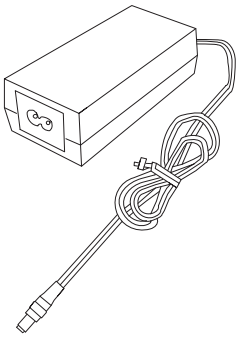
# 付属品の確認

接続・設置の前に、下記の付属品がすべて揃っているかご確認ください。

①オーディオ接続用ピンコード（１本）

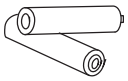
②スマートカード（1 枚）

③ACアダプター（1個）



④取扱説明書（1 部）：本書

⑤リモコン用電池（単4電池2本）



⑥リモコン（1 個）

⑦ACアダプターコンセント側ケーブル（1本）

〇上記の他に以下のものが同梱されています。

受信機ID番号ラベル（SNで始まる番号）、スマートカードIDラベル（SCで始まる番号）各2枚

ケーブル固定用バンド（1本）、固定用ビス（1個）

※付属のACアダプターは本機以外の製品にはご使用になれません。

# 安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

※表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

| | |
|---|---|
| ⚠警 告 | この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。 |
| ⚠注 意 | この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。 |

※お守りいただきたい内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です）

| | |
|---|---|
| ⚠ | この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。 |
| ⃠ | このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。 |
| ❗ | このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。 |

## ⚠警 告

### ご使用について

機器の上に、液体の入った容器や小さな金属物を置かない

●機器内に入った場合、火災や感電の原因になります。

機器内部に金属物を入れない

●感電の原因になります。
●特にお子様にはご注意ください。

水をかけたり、濡らしたりしない

●ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。
●水が入ったときは、電源プラグを抜き、販売店にご相談ください。

分解したり、修理・改造をしない

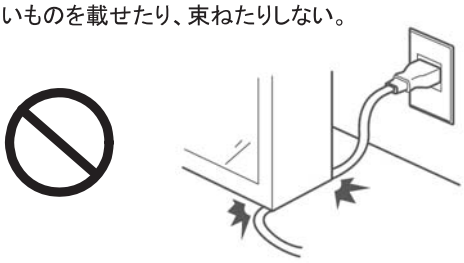
●内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
●内部の点検や修理は、販売店へご相談ください。

# ⚠ 警 告

## 電源コードについて

### 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、
無理に曲げたり、ねじったり、ひっぱったり、
重いものを載せたり、束ねたりしない。



●傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
●コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

### 電源プラグのほこり等は定期的にとる

●プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因となります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
●長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

### 電源プラグは根元まで確実に差し込む

●差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

### ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない

●感電の原因になります。

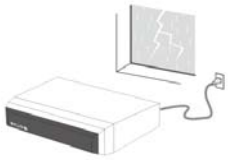
### コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない

●たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

## 雷について

### 雷が鳴ったら、アンテナ線や機器に触れない

**接触禁止**



●感電のおそれがあります。

# 安全上のご注意（つづき）　必ずお守りください

## ⚠ 警 告

### 異常が起こったら

機器内部に金属や水、異物が入ったら、電源プラグを抜く

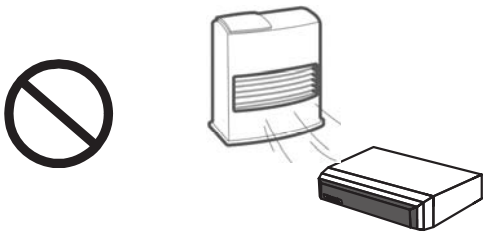
●そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
●販売店にご相談ください。

煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したときは電源プラグを抜く

●そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
●販売店にご相談ください。

### 設置・接続について

異常に温度が高くなるところに置かない

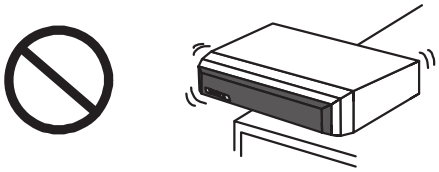


●機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
●直射日光が当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

## ⚠ 注 意

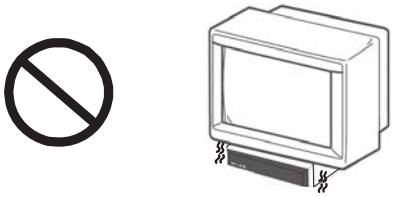
### 設置・接続について

不安定な場所に置かない



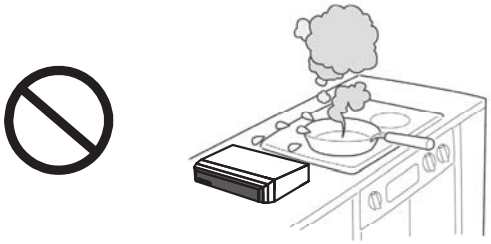
●機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

機器の上に大きいものや重いものを載せない



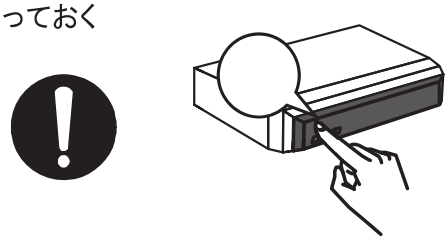
●倒れたりして、けがの原因になることがあります。

油煙や湿気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない



●電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。

接続前に接続する全ての機器の電源を切っておく



●電源が入った状態で接続すると、突然大きな音が出て聴力障害の原因になることがあります。

# ⚠ 注 意

## アンテナについて

アンテナの設置・工事は販売店にご相談ください

●アンテナの工事には、技術と経験が必要です。
●強風でアンテナが倒れた場合に感電やけがの原因になることがあります。
●CS放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいのでしっかり取り付けてください。

## 持ち運びについて

コードを接続した状態で移動しない

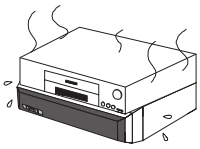
●接続した状態で移動すると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。
●また、引っかかるなどして、けがの原因になることがあります。

## ご使用について

機器に乗らない

●倒れたりしてけがの原因になることがあります。
●特にお子様にはご注意ください。

機器の上面に他の機器や物などを乗せ、通気孔をふさがない



●機器の通気孔をふさぐと内部の温度が上昇し、故障の原因となります

## お手入れについて

お手入れの前には、電源プラグを抜く

●入れたままにしておくと、感電の原因になることがあります。

アルコール・シンナー等を使用しない

●お手入れの際にはアルコールやシンナー等は使用しないでください。変形・変色の原因になります。

## 乾電池について

以下のことを守り正しく取り扱う

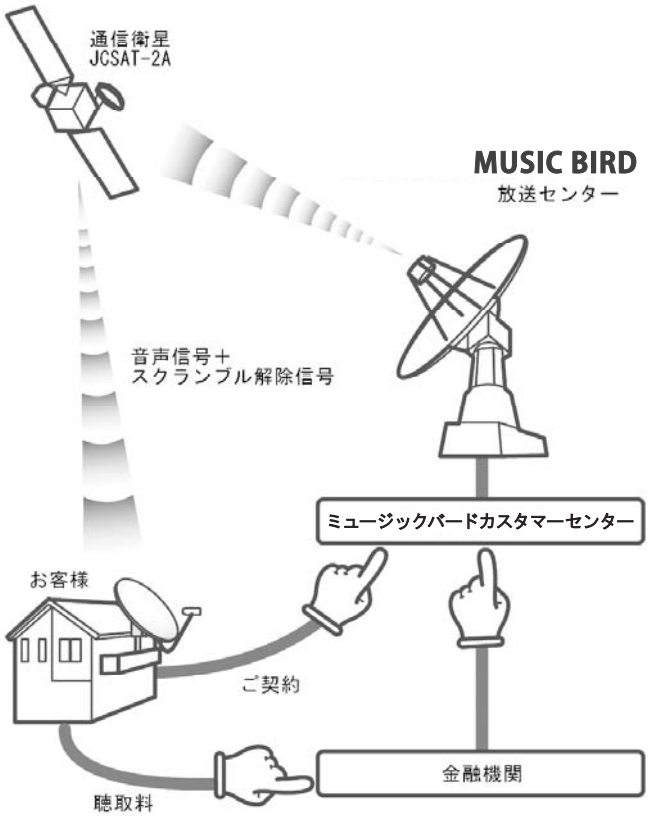
**●＋とーは正しく入れる**
**●新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない**
**●充電しない**
**●加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない**
**●長期間使用しないときは、取りだしておく**
**●ネックレスなどの金属物といっしょにしない**
**●乾電池の代用として充電式電池を使用しない**

●取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
●万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
●液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

# ミュージックバード音楽放送（SPACE DiVA）について

**ミュージックバード音楽放送（SPACE DiVA）は、通信衛星　JCSAT-2A を利用して、多種多様な番組をお届けする有料放送です。**

番組はこのように供給されています。




| | |
|---|---|
| 衛星の種類 | JCSAT-2A |
| 受信申込窓口 | ミュージックバードカスタマーセンター |
| 偏波 | 垂直偏波 |
| スクランブル | マルチ2方式 |

電波障害について

〇衛星の電波は直進する性質が有ります。障害物があると受信できません。

〇雨雲があったり強い降雨や降雪があると電波が弱くなり、受信できなくなることがあります。

〇水分を多く含んだ雪がアンテナに直接積もった場合、受信できなくなることがあります。

# 受信契約をする

**ミュージックバード音楽放送（SPACE DiVA）は有料放送です。**

電波には盗聴防止のためスクランブル（暗号）がかかっています。

ご注意

**●ご契約に関してはミュージックバードカスタマーセンターで承っております。**

**ミュージックバードカスタマーセンター**

**ＴＥＬ：０３－３２２１－９０００**

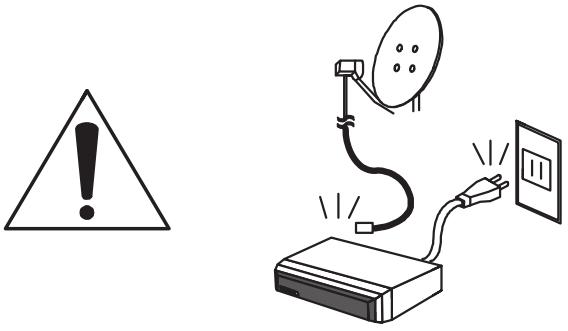
**受付時間** ＜ 平 日 ＞10：00～19：00（12：00～13：00を除く）
＜土日祝日＞10：00～18：00（12：00～13：00を除く）

## ⚠ 注 意

長期間受信しないと

**「A006」又は「A009」**

と表示され、音声が出なくなる場合があります。



**アンテナ同軸ケーブルが外れていたり、ＡＣアダプターを長期間はずし、受信されない状態が続いた場合、スクランブルが掛かり、番組の聴取が出来なくなります。その場合、ミュージックバードカスタマーセンターにご連絡下さい。**

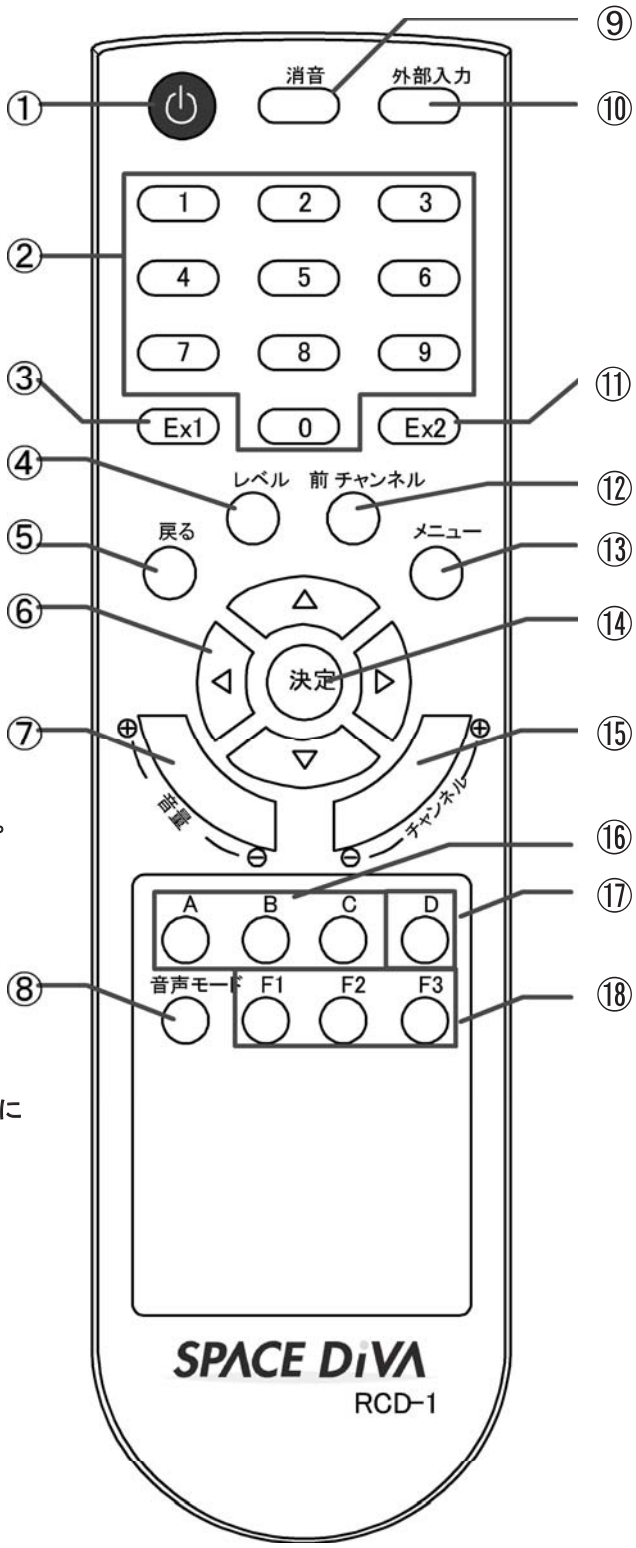
尚、上記理由からも、長期間ご使用にならない場合を除き、コンセントから電源コードを抜かない事をお勧め致します。

# 各部のなまえとはたらき

**この取扱説明書では、リモコンでの操作を中心に説明しています。**

**同種のボタンが本体にもある場合は、本体での操作も可能です。**

## リモコン




**①電源ボタン**（32、34 ページ）

本機の電源をオン／オフします。

（オフ＝スタンバイモード）

**②数字 0～9 ボタン**

チャンネル番号や数値を直接入力します。

**③Ex1 ボタン**

⑯の A,B,C 各ボタンと組み合わせて使用します。

**④レベルボタン**　（31 ページ）

受信レベルを表示します。

**⑤戻る ボタン**

**メニューモードを終了、または前のモードへ戻ります。**

**⑥▲▼◀▶　（上下左右）ボタン**

項目の移動や設定値の選択をします。

**⑦音量 ＋/－ ボタン（詳細 34 ページ）**

**音量を調整します。（オーディオケーブルで接続の際に音量調整が可能です）**

**※光デジタル接続の際には調節はできません。（CDT-1AMD の場合）**

**⑧音声モード ボタン（詳細 35 ページ）**

**ステレオ/モノラル音声の切り替えを行います。**

**※光デジタル接続の際には切り替えはできません。（CDT-1AMD の場合）**

**⑨消音 ボタン**（34 ページ）

音声をミュート（消音）します。

※光デジタル接続の際には調節はできません。（CDT-1AMD の場合）

**⑩外部入力 ボタン**（35 ページ）

外部入力端子に接続した機器の音声に切り替えます。

**⑪Ex2 ボタン**

使用しません。

**⑫前チャンネルボタン**（33 ページ）

いま使用しているチャンネルの前に使用していたチャンネルに戻ります。

**⑬メニューボタン**

メニューモードを表示させたり消したりします。

**⑭決定ボタン**

選択項目の決定を行います。チャンネル表示と時計表示の切り替えができます。

**⑮チャンネル +/- ボタン**（33 ページ）

ボタンを押すたびに、1チャンネルずつチャンネルが上下します。長押しすることで、
チャンネルを10チャンネルずつ進める（戻す）事ができます

**⑯ A,B,C ボタン**

③の「Ｅｘ1」ボタンと合わせて使用します。

Ex1 ボタンを押したあと

A ボタンを押す　→　すべてのチャンネルの音声が常時「オフ」になります。
B ボタンを押す　→　今、流れているチャンネルの音声が常時「オフ」になります。
C ボタンを押す　→　リモコン、及び本体のすべてのボタン操作が機能しなくなります（キーロック）。

**⑰ D ボタン**（49ページ）

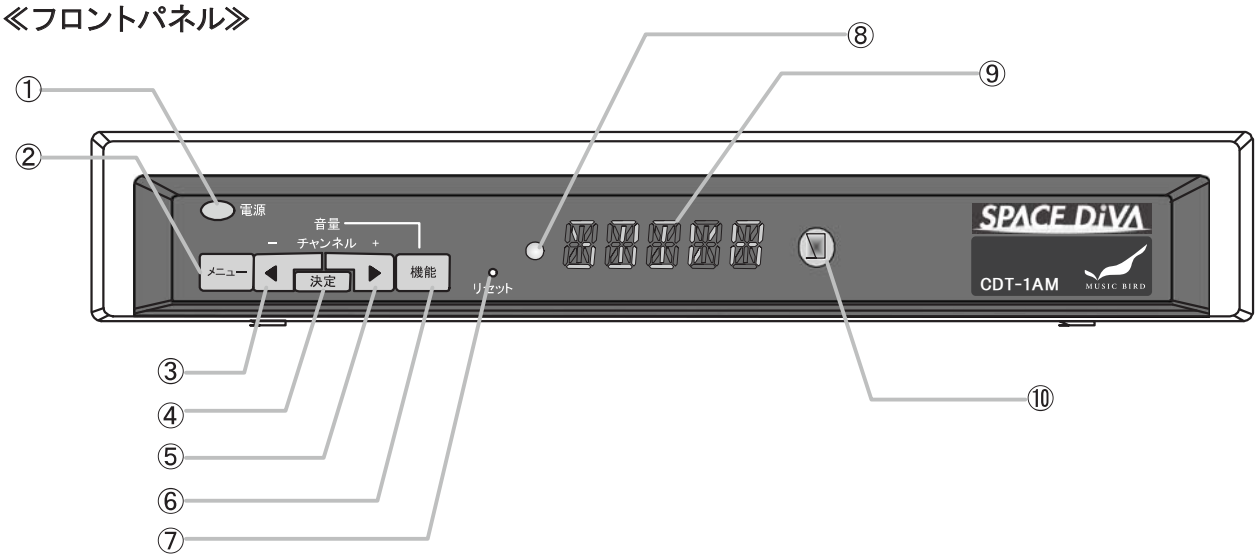
スリープタイマーの設定の際に使用します。

⑱F1, F2, F3 ボタン

使用しません。

## 本機

≪フロントパネル≫




①電源 ボタン（32、34 ページ）

チューナーの電源の「オン/オフ（スタンバイモード）」をします。

②メニューボタン

メニューモードを表示させたり、消したりします。

③◀ （左）ボタン

チャンネルモードが表示されている場合：

チャンネルがひとつ前に変わります。

長押しすることで、チャンネルを10チャンネルずつ戻す事ができます。

メニューモードが表示されている場合：

項目、設定値がひとつ前に戻ります。

※ ⑥の「機能」ボタンを押しながら「◀」ボタンを押すことで音量を下げる事ができます。

④決定 ボタン

選択項目の決定を行います。チャンネル表示と時計表示の切り替えができます。

**⑤▶（右）ボタン**

チャンネルモードが表示されている場合：

チャンネルがひとつ後に変わります。

長押しすることで、チャンネルを１０チャンネルずつ進める事ができます。

メニューモードが表示されている場合：

項目、設定値がひとつ先に進みます。

※ ⑥の「機能」ボタンを押しながら「▶」ボタンを押すことで音量を上げる事ができます。

**⑥機能ボタン**

メニューモードの終了、又はメニューモードをひとつ前のモードに戻します。

**⑦リセットスイッチ**

本機を再起動します。

**⑧スタンバイランプ**

本機の待機時に点灯します。

アンテナ方向調整の際の衛星の種類を判別します。

点灯　→　JCSAT-2A（ミュージックバード音楽放送が受信できます）

点滅又は消灯　→　その他の衛星の電波（ミュージックバード音楽放送は受信できません）

**⑨LED ディスプレイ**

チャンネル、メニューモードを表示します。

**⑩リモコン受光部**

リモコンからの信号を受信します。

お知らせ

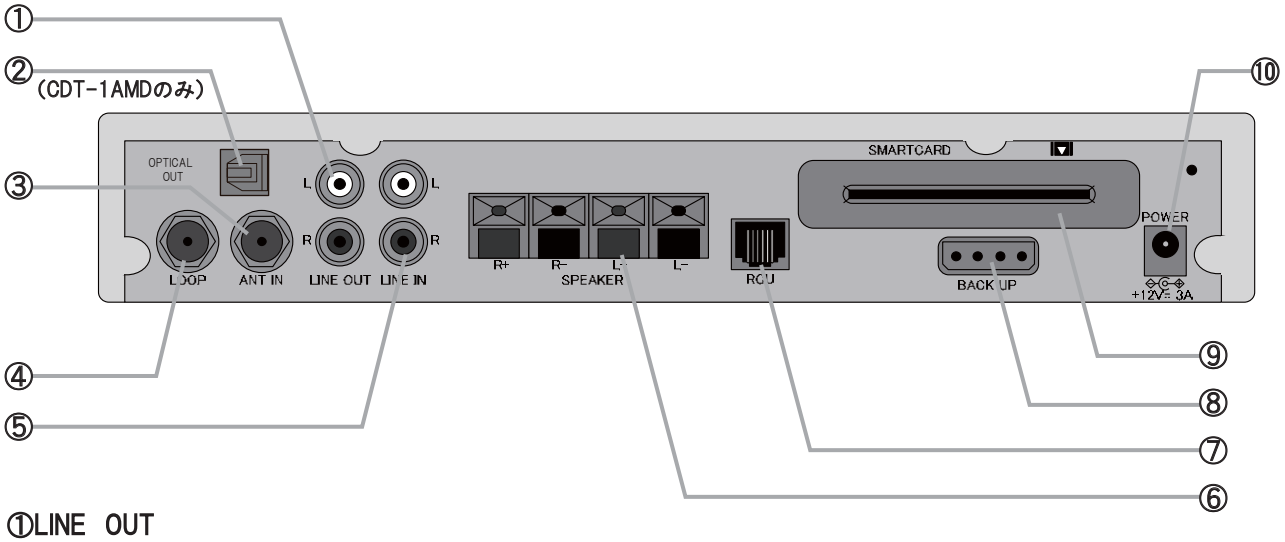
●オンエア曲の表示はミュージックバードのホームページでご覧いただけます。

101チャンネルから126チャンネルまでの各チャンネルで放送中の曲名、アーティスト名などについては、ミュージックバードホームページ

**http://www.musicbird.jp**

でご覧いただけます。

≪リアパネル≫




①LINE OUT

付属のオーディオピンケーブルを使用して、お手持ちのオーディオ装置の「LINE IN」端子、「AUX（外部入力）」端子に接続します。

②OPTICAL OUT（CDT-1AMDのみ）

別売の光デジタルケーブル（TOSリンク端子つき）を使用し、お手持ちのオーディオ装置の光デジタル入力端子に接続します。

③ANT IN

アンテナからの同軸ケーブルを接続します。

④LOOP

アンテナ信号が出力されます。複数台のチューナーを接続する際、分配器を使用しないで接続が可能です。

⑤LINE IN

その他のオーディオ装置を接続します。

⑥SPEAKER（インピーダンス8Ω）

お手持ちのスピーカー（ローインピーダンス8Ωタイプ）と接続します。
アンプがなくても音声をお聞きいただけます。

⑦RCU

別売のリモートコントローラー（ケーブルタイプ）を接続します。

⑧BACK UP（シールでふさがっています）

店舗用バックアッププレーヤーの電源供給端子です（一般には使用しません）。

⑨SMART CARD 挿入スロット

付属のスマートカードを挿入して下さい。

挿入されていないとミュージックバード音楽放送サービスが受けられません。

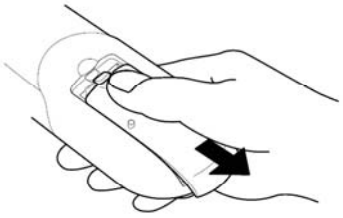
⑩POWER

ACアダプターからのコードを接続して下さい。

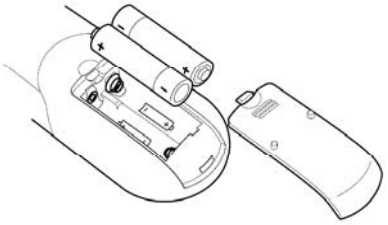
# リモコンの準備

## 乾電池の入れかた

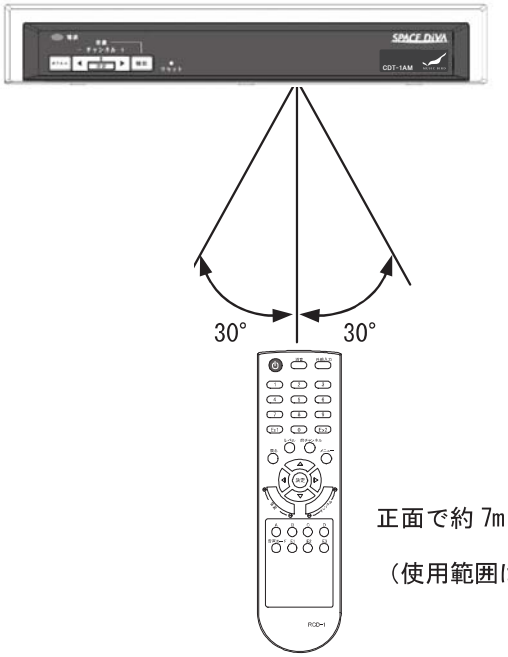
リモコンのふたを開けます。



付属の乾電池（単 4 型）2 本をマイナス側（バネのある側）から入れ、ふたを閉めます。



## リモコンの使用範囲




正面で約 7m

（使用範囲は角度により異なります。）

**お願い**

●リモコン受光部とリモコンの間に障害物を置かないでください。

●リモコン受光部とリモコン先端にほこりなどが付着しないようご注意ください。

**●本機をオーディオラックなどの中に設置した場合、ラックのガラス扉の厚さや色などによって、リモコンの動作距離が短くなることがあります。**

●リモコン受光部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光をあてないでください。

## リモコンの故障防止のために

●分解、改造をしないでください。

●重いものを載せないでください。

●直射日光の当たるところに放置しないでください。

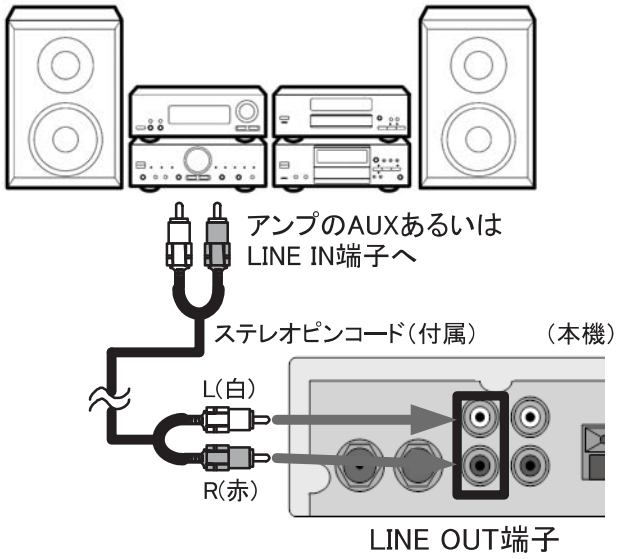
●ジュースなど液状のものをこぼさないでください。

# 機器との接続をする

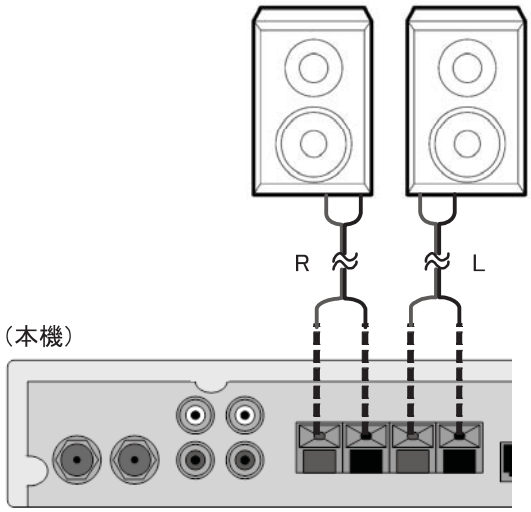
ご注意 ●チューナーと他のオーディオ機器などを接続する場合、全ての機器の電源をあらかじめ切っておいてください。接続後、チューナーのアダプターは最後に接続してください。

## お手持ちのオーディオ機器と接続する (*1…CDT-1AMDのみ)

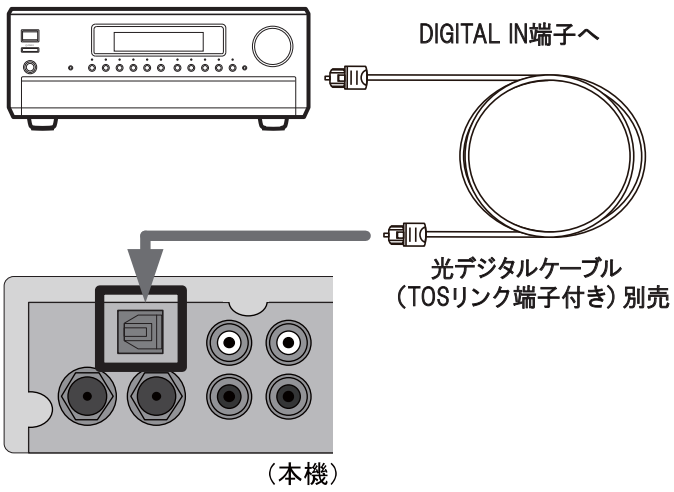
### ●ミニコンポなどに接続する



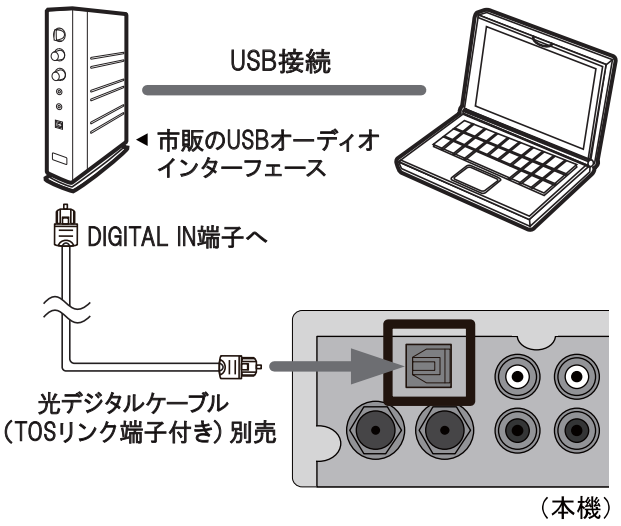

### ●スピーカーを直接接続する




### ●デジタル入力対応のアンプに接続する*1




### ●パソコンとデジタル接続する (一例) *1




ご注意 ●ミュージックバード音楽放送には音楽著作権保護の為、録音制限（1回）が掛かっています。本機から録音した楽曲は個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

# 機器との接続をする（つづき）

## スマートカードを挿入する

**ご注意**

**●本機に同梱のスマートカードは、必ず電源コードを抜いた状態で抜き差ししてください。**

右図のように絵柄表示面を上にして、
スマートカードの矢印を挿入口方向にあわせ
挿入が止まるまでゆっくりと押し込んでください。

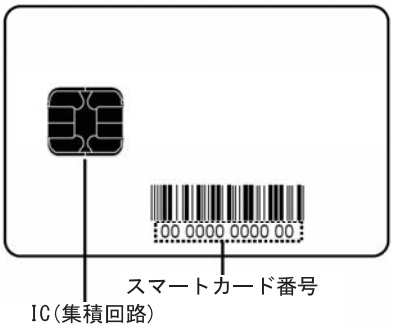
お願い

**●本機に付属しているスマートカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。**

●裏向きや逆方向から挿入しないでください。
挿入方向を間違えるとスマートカードは機能しません。

## スマートカードについて

**本機に付属しているスマートカードには、1枚ごとに違う番号（スマートカード番号）が付与されています。スマートカード番号は、お客様の有料放送契約内容などを管理するために使われている、大切な番号です。**




## スマートカード取り扱い上の注意点

カードを折り曲げたり、変形させないでください。
カードの上に重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
カードに水をかけたり、ぬれた手で触らないでください。
カードの IC（集積回路）部には手を触れないでください。
カードの分解加工は行なわないでください。

カードは前ページ手順をご覧のうえ、本機後面のスマートカード挿入口に正しく挿入してください。
カードを挿入しないと、有料放送を聴取することができません。
ご使用中にスマートカードの抜き差しはしないでください。聴取できなくなる場合があります。

## スマートカードを抜くとき

**万一、スマートカードを抜く必要がある場合は、必ずチューナーのアダプターを抜いた後、ゆっくりとスマートカードを抜いて下さい。スマートカードには　IC（集積回路）が組み込まれているため、必要な場合以外は、抜き差しをしないでください。**

# アンテナのセッティングをする

●アンテナは別売です。アンテナの購入・設置については販売店にご相談ください。

●アンテナの設置・接続の際には必ずアンテナの取扱説明書もあわせてご覧ください。

## 設置の前に　～お使いになるアンテナをご確認ください～

**●アンテナはＣＳ放送専用パラボラアンテナ（45cm以上）をお使い下さい。**

**（ BS・CS110 度アンテナはご利用いただけません。）**

**●チューナーはあらかじめ局部発信周波数を 11300MHz に設定してあります。**

**ご使用のアンテナにより局部発信周波数を変更する場合、26ページ（43ページ）に従い設定変更を行って下さい。**

**●本機はコンバーター動作電圧を 11V に設定してあります。**

**ご使用のアンテナにより偏波面電圧切り替えタイプの場合、垂直偏波の動作電圧に変更が必要です。**

**（垂直偏波 15V の場合、コンバーター動作電圧の変更が必要です。）**

## アンテナを設置する

アンテナを設置し、「仰角」、「方位角」、「偏波面の傾き角」を調整します。

それぞれの角度はお住まいの地域によって異なります。次ページの表を参考にして最も近い地域の数値にあわせてください。

**ご注意**　アンテナの設置場所について

●マンションなど共同住宅の場合は、出入り口や避難設備には設置できません。また、避難経路・消防上必要な通路の邪魔にならないところに設置する必要があります。消防法・地方自治体の条例などに触れないようにご注意ください。
●アンテナ取付用のポールが垂直に立つように設置してください。角度がずれていると正しく受信できません。
●衛星の方向（南南東）が見通せる場所にしっかりと固定してください。
建築物や樹木・電線等の障害物があると正しく受信できません。

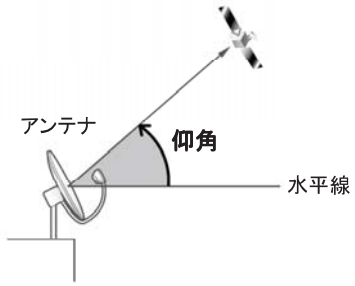
お知らせ

**●ミュージックバード音楽放送（SPACE DiVA）は通信衛星JCSAT-2Aを使って放送されています。（2012年1月現在）**

# アンテナのセッティングをする（つづき）

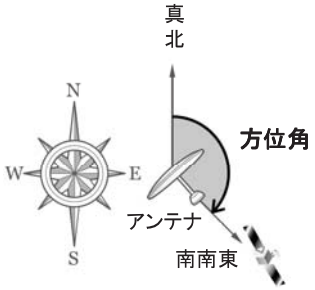
### ●仰角

電波のくる方向を水平面から見上げたときの角度です。
（アンテナ面の傾きとは必ずしも一致しません。）

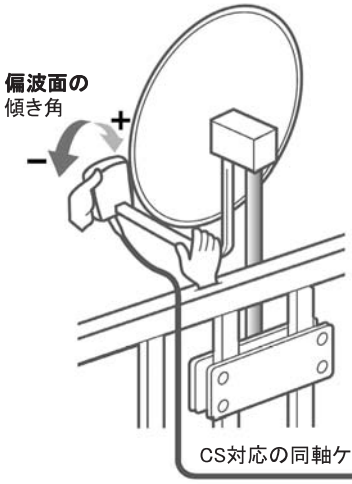



### ●方位角

電波のくる方向を真北を基準に時計回りに計った角度です。




### ●偏波面の傾き角




**アンテナ設置時の注意点**

●ボールが垂直に立つように設置してください。

●衛星の方向（南南東）が見通せる場所にしっかりと固定してください。

**お知らせ**

**●方位磁石を使う場合、磁北は真北より少し西側にずれています。（ベランダの材質上、方位磁石の指針が南北を示さない場合があります。）**

●偏波面固定方式のアンテナをご使用の場合、偏波面の傾き（コンバーター部の回転で調整）がV（垂直）の位置になっていることを確認してください。

方向が決まったら、角度がずれないように注意しながら各部を仮締めしてください。

後で微調整をしますので、あまりきつく締め付けないでください。

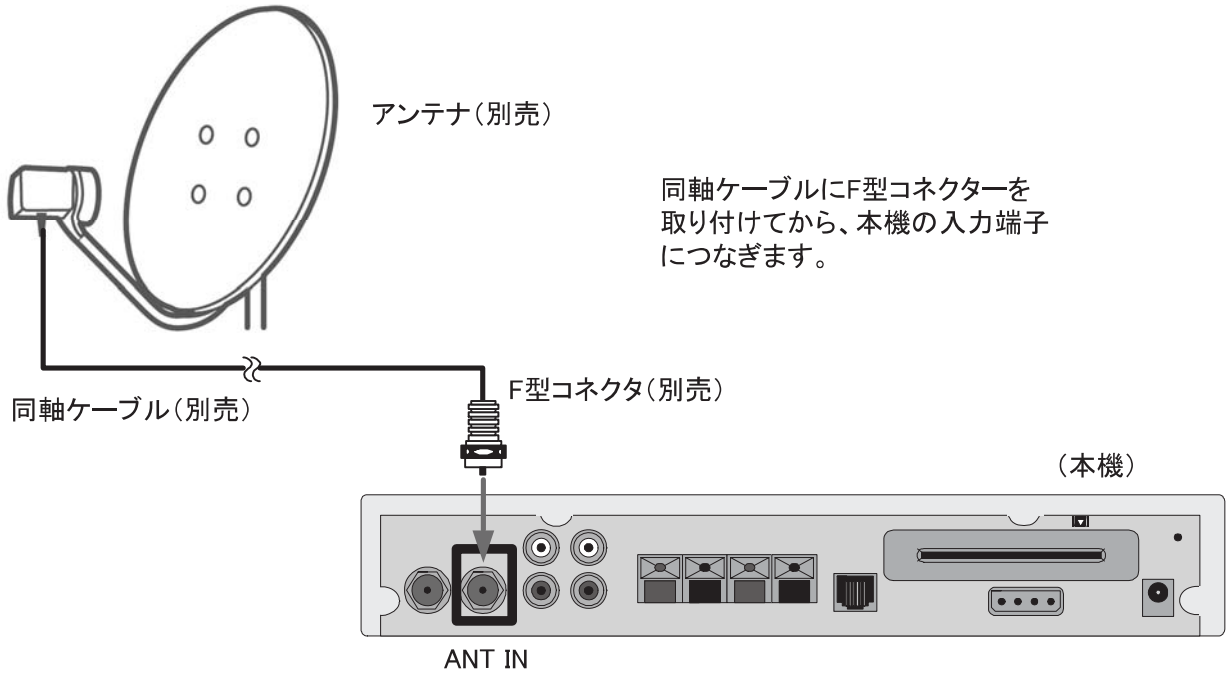
## 全国各地における JCSAT-2A の仰角・方位角・偏波面の傾き角（単位：度）

| 都市名 | 仰角 | 方位角 | 偏波面の傾き角 | 都市名 | 仰角 | 方位角 | 偏波面の傾き角 | 都市名 | 仰角 | 方位角 | 偏波面の傾き角 | 都市名 | 仰角 | 方位角 | 偏波面の傾き角 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 稚内 | 36 | 163 | 18 | 大宮 | 46 | 156 | 11 | 津 | 46 | 151 | 7 | 徳島 | 45 | 148 | 1 |
| 旭川 | 38 | 163 | 18 | 東京 | 46 | 157 | 11 | 大津 | 45 | 150 | 6 | 高知 | 45 | 145 | 2 |
| 札幌 | 39 | 162 | 17 | 千葉 | 46 | 157 | 12 | 京都 | 45 | 150 | 6 | 松山 | 45 | 146 | 2 |
| 函館 | 40 | 160 | 16 | 横浜 | 46 | 156 | 11 | 和歌山 | 45 | 149 | 5 | 福岡 | 43 | 142 | 1 |
| 青森 | 41 | 160 | 15 | 新潟 | 44 | 157 | 12 | 奈良 | 45 | 150 | 6 | 大分 | 45 | 143 | 0 |
| 盛岡 | 42 | 160 | 15 | 甲府 | 45 | 155 | 10 | 大阪 | 45 | 150 | 5 | 佐賀 | 44 | 141 | -2 |
| 秋田 | 42 | 159 | 14 | 富山 | 44 | 153 | 9 | 神戸 | 45 | 149 | 5 | 長崎 | 44 | 140 | -1 |
| 山形 | 43 | 159 | 13 | 金沢 | 44 | 152 | 8 | 鳥取 | 44 | 148 | 5 | 熊本 | 44 | 142 | -1 |
| 仙台 | 44 | 159 | 14 | 福井 | 44 | 151 | 7 | 岡山 | 44 | 147 | 4 | 宮崎 | 46 | 142 | -2 |
| 福島 | 44 | 159 | 13 | 岐阜 | 45 | 152 | 7 | 広島 | 44 | 145 | 2 | 鹿児島 | 45 | 140 | -3 |
| 宇都宮 | 45 | 157 | 12 | 長野 | 45 | 154 | 10 | 山口 | 44 | 144 | 1 | 名瀬 | 47 | 136 | -8 |
| 水戸 | 46 | 158 | 12 | 静岡 | 46 | 154 | 9 | 松江 | 43 | 147 | 3 | 那覇 | 48 | 132 | -12 |
| 前橋 | 45 | 156 | 11 | 名古屋 | 45 | 152 | 7 | 高松 | 45 | 147 | 3 | 石垣 | 46 | 126 | -18 |

# アンテナのセッティングをする（つづき）

## 本機とアンテナを接続する

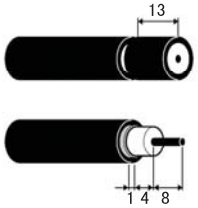
アンテナ接続の際には必ず、本機の電源コードを抜いた状態にしておいてください。



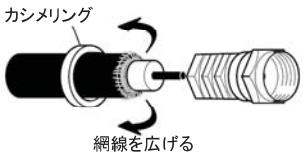

### ■F型コネクターの取り付けかた（参考）

注） F型コネクター以外のご使用は、外部からのノイズによる誤動作の原因となりますのでおやめください。

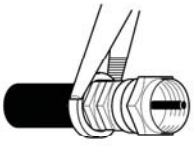
1 ケーブルを加工する
（単位：mm）




2 カシメリングをはめてから
網線を広げ、ケーブルを
F型コネクターに導入する




3 ペンチまたはラジオペンチな
どで、ケーブルが抜けないよ
うにカシメリングを縮める



## ■CS アンテナ 1 台に本機と CS チューナーを 2 台以上接続する場合

### 接続のしかた

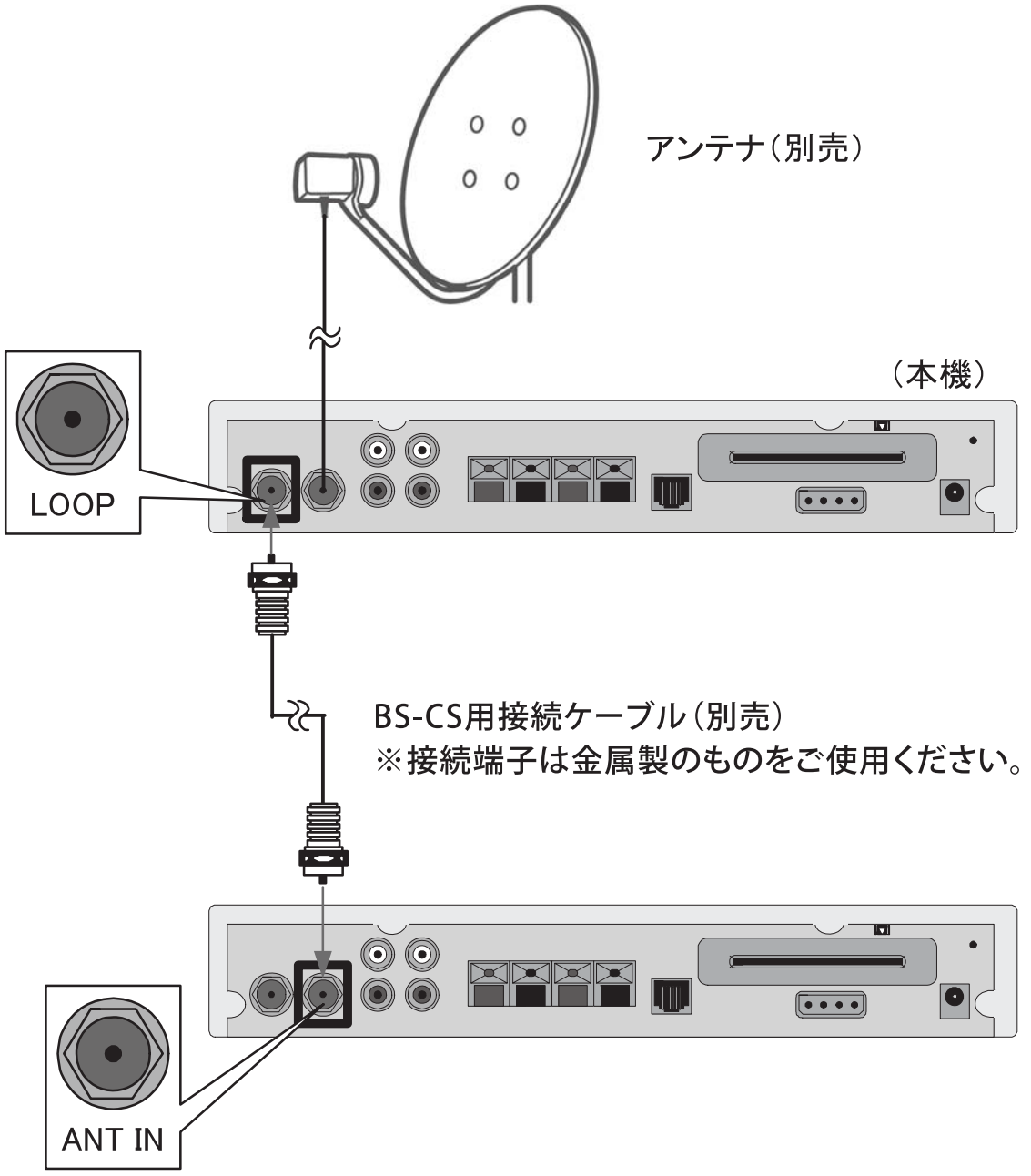
下図をご参照ください。

### LNB 電源設定について

1台目は、アンテナのコンバーター電源を「ON」、他のCSチューナーはすべて「OFF」に設定してください。

設定変更のしかたについては 43～44 ページをご覧ください。

●市販の CS 分配機には「片側電流通過タイプ」のものがあります。この場合、電流通過端子の接続するチューナーのコンバーター電源を「ON」にしてください。



# 初期設定

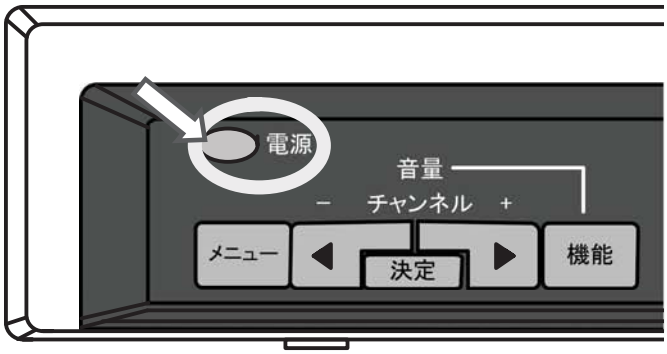
初回電源投入（または工場出荷設定後）から初期設定完了するまでは、電源を入れた後、下記流れの動作となります。

**ご注意**

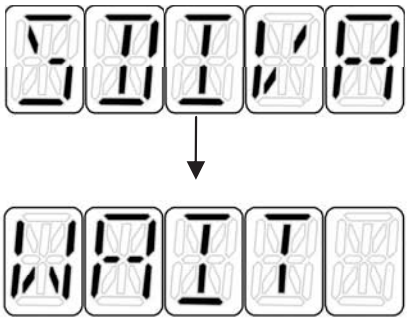
**●機器の故障となりますので、アンテナ設定中は、本機の電源を切らないでください。**

電源コードを接続し、**「電源」**ボタンを押して電源を入れます。

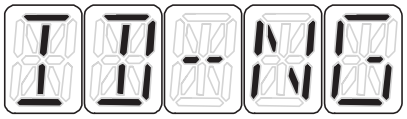
※電源コードを接続してからスタンバイランプが点灯する（スタンバイモードとなる）まで約 12 秒かかる場合があります。



1. ディスプレイに下記の順で表示されます。

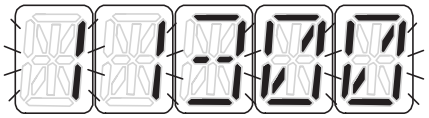


シリアルナンバーとカード ID の照合をおこないます。



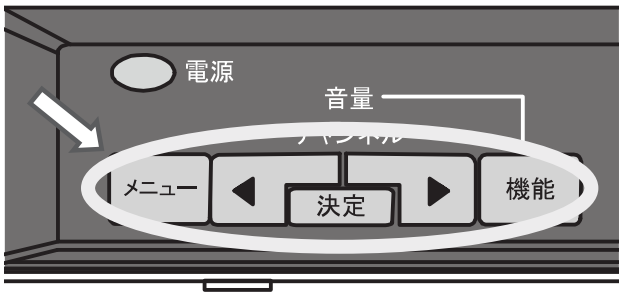
※初回設定時は NG となっても問題ありません。

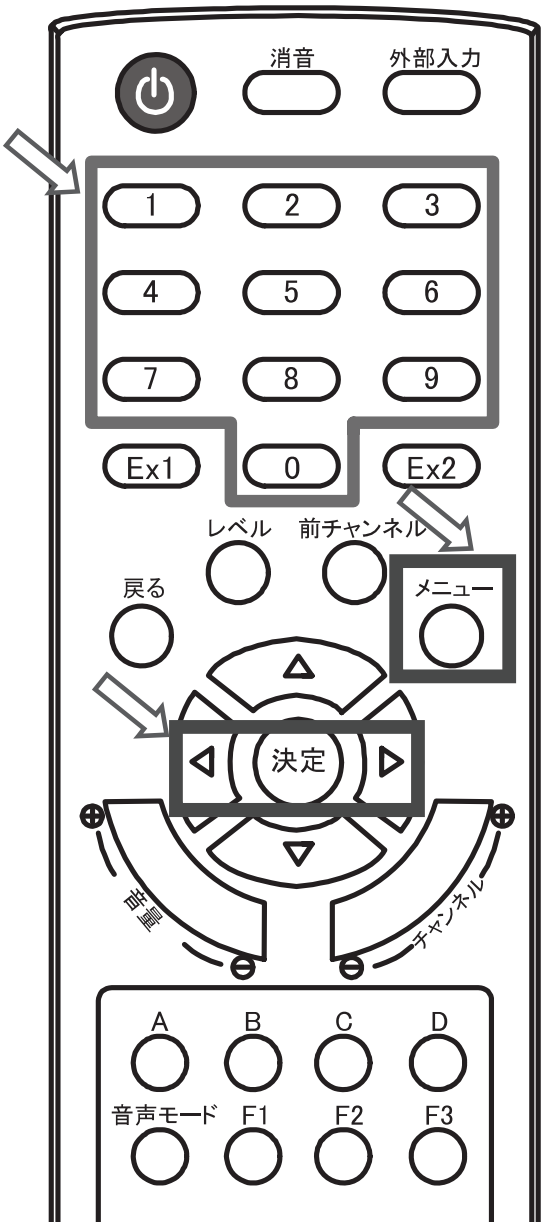
**アンテナ局部発信周波数**



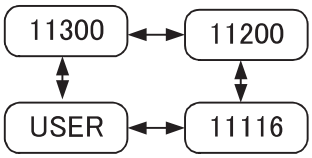
現在選択している設定が点滅表示します。

**※アンテナ局部発信周波数の初期設定は11300MHzです。**




2.**「左」**または**「右」**ボタンを押すたびに表示が切り替わります。



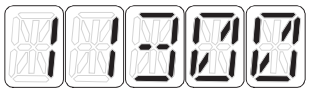

**11300**:11300MHz に設定します。

**11200**:11200MHz に設定します。

**11116**:11116MHz に設定します。

**USER**：お客様が使用しているアンテナ固有の局部発信周波数

3.“11300”、“11200”、“11116”を選択時に**「決定」**ボタンを押すと、設定の点滅が停止します。



“USER”選択時に**「決定」**ボタンを押すと、アンテナ局部発信周波数をリモコンの**「数字（0～9）」**ボタンで入力することができます。（入力中は点滅表示）

入力後**「決定」**ボタンを押します。

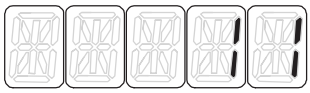
4.**「決定」**ボタンを押すとアンテナコンバーター動作電圧（下記）に切り替わります。

現在選択している設定が点滅表示します。

15=15V

11=11V

5.**「左」**または**「右」**ボタンでいずれかの項目を選択して**「決定」**ボタンを押します。選択された設定のみ表示されて点滅が停止します。それ以外の設定表示は消えます。



6.**「決定」ボタンを押すとコンバータ動作電源の切り替え画面（下記画面）が表示されます。**

現在選択している設定が点滅表示します。

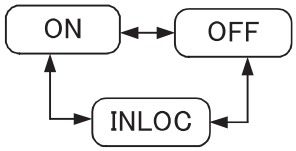
**ON=コンバーター動作電源を常時供給します。**

**OFF=コンバーター動作電源を常時供給しません。**

**INLOC=チューナーの電源を入れた時に連動してコンバーター動作電源を供給します。**

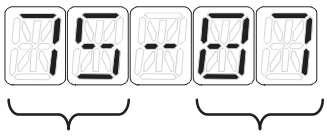
LNB 電源の初期設定は“ON”です。ただし、初期設定をおこなっていない場合は LNB 電源設定は“OFF”になっています。

7.**「左」または「右」ボタンを押すたびに表示が切り替わります。**




8.いずれかの項目を選択して**「決定」**ボタンを押します。設定の点滅表示が停止します。

9.**「決定」**ボタンを押すと衛星受信レベル表示に切り替わります。



現在レベル　　最大レベル

（ピークホールド）

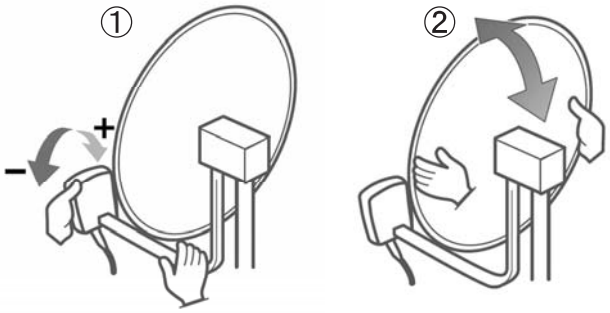
# アンテナの微調整をする

アンテナの方向を微調整して、受信レベルを調整します。

各角度は 23 ページの表を参考にして、下記手順でおこなってください。

①偏波面の傾き角を表に従いあわせる。

②仰角を表に従いあわせる。

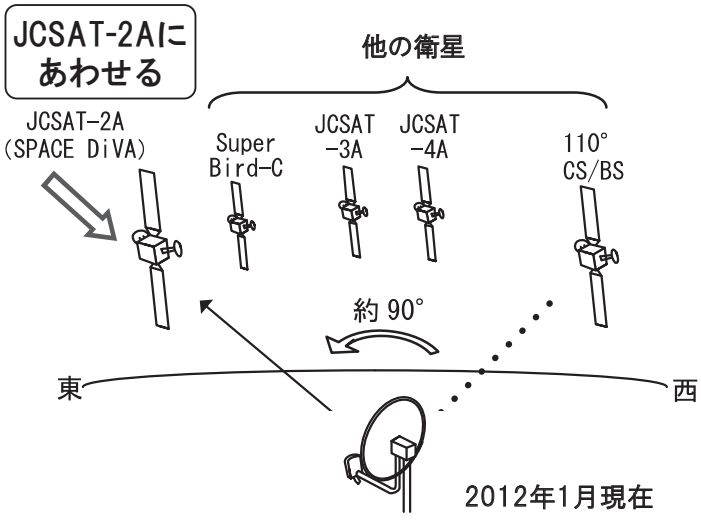



③方位角を表に従いあわせる。

*方向調整のコツ*

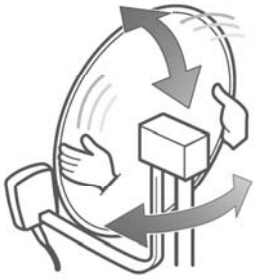
偏波角・仰角をあわせたあと、ご近所の BS アンテナを目安に東側（アンテナの後ろから見て約 90 度左側）に一旦アンテナ面を向けてください。

**そのあと1～2度ずつ右側にずらして、受信レベルが最も高くなる位置に方位角の調整を行って下さい。**




2012年1月現在

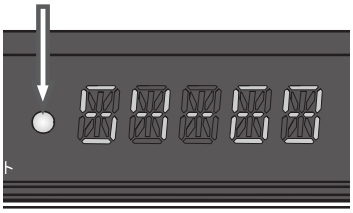
④仰角･方位角を受信レベルを見ながら調整する。



⑤信号が受信できるだいたいの方向が分かったら､その付近で時計の針のようにゆっくりと動かし受信レベルが最大となる角度を見つける。

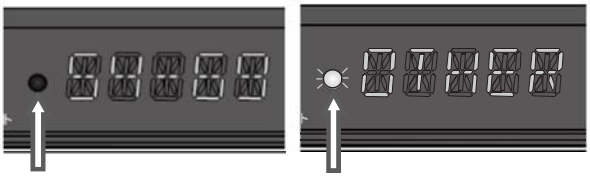
※アンテナ微調整が終わったら固定ボルトをしっかりと締め付けてください。

*正しい衛星(SPACE DiVA)受信時の表示*

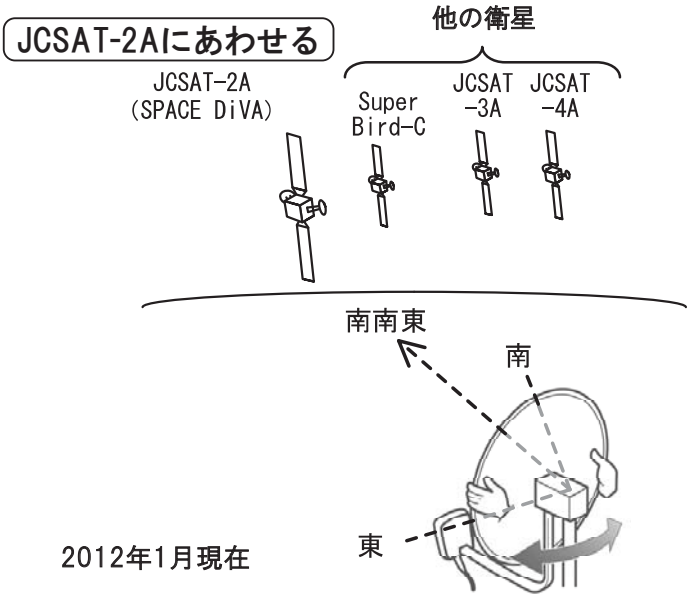


SPACE DiVA を受信すると受信レベル表示時にスタンバイランプが点灯します(点灯するまでに10 秒程度時間がかかることがあります)。
番組情報更新する場合は､スタンバイランプが点灯したことを確認してから実施してください。

***他の衛星受信時の表示***



**スタンバイランプが点灯しない、またはスタンバイランプが点滅する場合は<u>他の衛星信号を受信しています。</u>この場合、「OTHER」と表示されるこ**とがあります(**「OTHER」**表示するまで 10 秒程度時間がかかることがあります)。




2012年1月現在

**お知らせ**

**他の衛星受信時の表示例 (2012年1月現在)**
**JCSAT-4A・・・・**
**JCSAT-3A・・・・** **スタンバイランプ消灯**
**Super Bird-C・・・ 「OTHER」表示**
**上記表示時はアンテナをもう少し東側へ向けてください。**

**※他の衛星信号受信時に番組情報更新をした場合は、正しい衛星にあわせてもスタンバイランプが点灯しなくなることがあります。その場合は、フロントパネルの「リセットスイッチ」を押してチューナーを再起動させた後、再度アンテナの方向調整を行って下さい。**

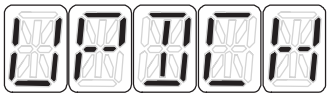
※ブースターを使用している場合､過大入力になることがありますのでご注意ください。

**ご注意**

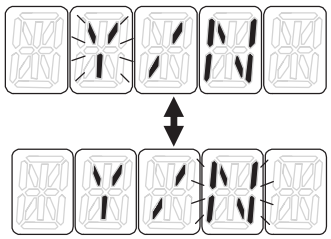
**現在レベルが60以上であることとスタンバイランプが点灯していることを確認してから手順10へ移って下さい。**

10.**「決定」ボタンを押すと、番組情報の更新画面（下記画面）が表示されます。**

*番組情報更新*



11.**「決定」ボタンを押すと、番組情報の更新をする=「Y」か、しない=「N」の画面が表示されます。**

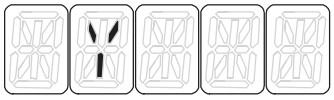


現在選択している設定が点滅表示します。

12.**「Y（更新する）」か「N（更新しない）」を選択します。**

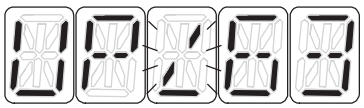
「Y」で番組情報を更新します。

13.**「決定」**ボタンを押すと、選択された設定のみ表示します。

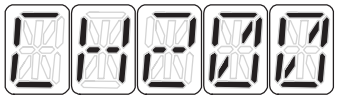


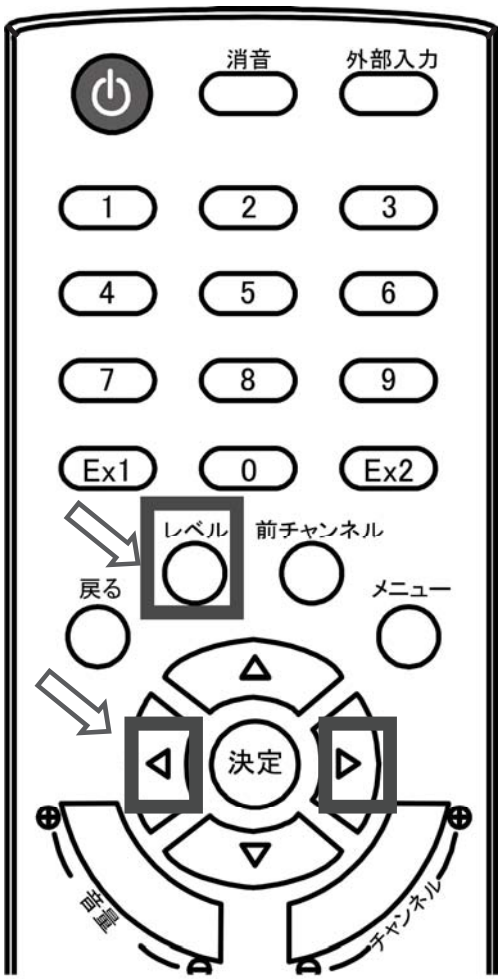
14.**「Y」を選択時に「決定」ボタンを押すと、番組情報更新を開始します。番組情報の更新が進む間、「∠」が点滅し、数字が大きくなっていきます。**

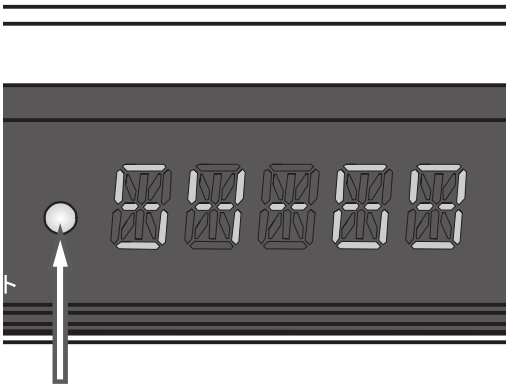
更新が進む間、“∠”が点滅表示します。

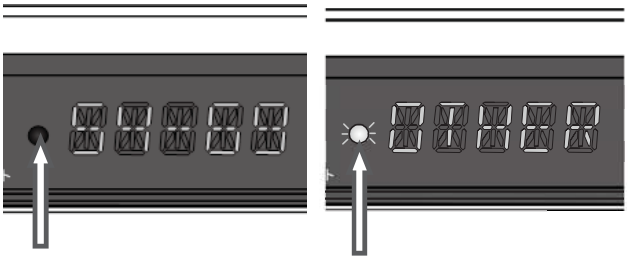


**番組情報の更新が終了すると、自動的に CH200 に切り替わり、受信を開始します。**



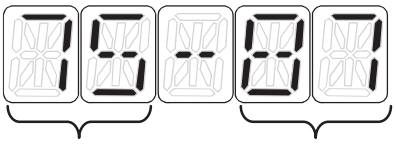




## アンテナ受信レベルの確認

衛星からの電波の受信状況が確認できます。降雨時、降雪時の電波の受信状態の確認や、アンテナ方向を微調整する際にお使いいただけます。
リモコンの**「レベル」**ボタンを押すと、表示の左側に現在の受信レベル、右側に受信の最大レベルが表示されます。



現在レベル　　最大レベル
（ピークホールド）

「現在レベル」は常時変動します

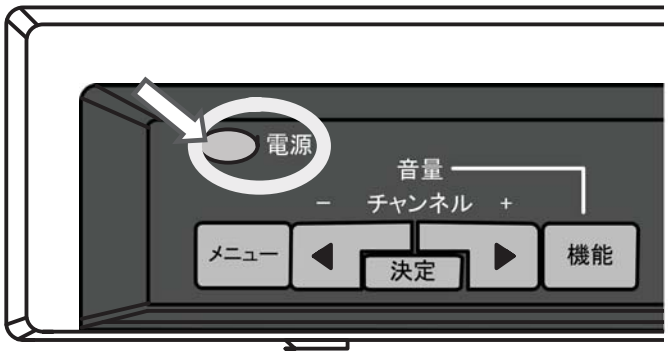
また、**「左」**または**「右」**ボタンで「アンテナの局部発信周波数」、「コンバーター動作電圧」、「受信レベル」と表示を切り替えることができます。

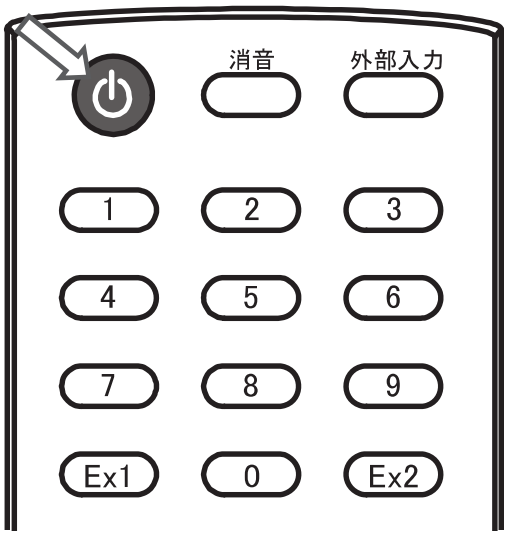
SPACE DiVA の信号を受信するとスタンバイランプが点灯します。
再度**「レベル」**ボタンを押すともとの表示に戻ります。

受信レベル表示は本体の**「メニュー」**ボタンを押し、「LEVEL」表示になりましたら**「決定」**ボタンを押し**「左」**または**「右」**ボタンを押すことで上記と同様の操作をおこなうことができます。

スタンバイランプが点灯しない、またはスタンバイランプが点滅している場合は別の衛星信号を受信しています。（この場合、「OTHER」と表示されることがあります。）アンテナの方向調整を行い、スタンバイランプが点灯し、かつ受信レベルが60以上になるよう調整して下さい。アンテナの微調整につきましては28～30ページを参照してください。

# 基本的な使いかた

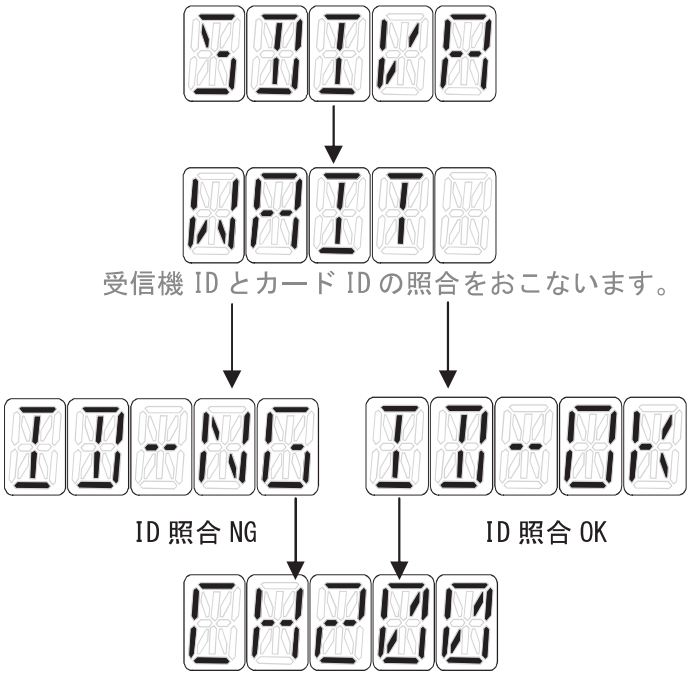



リモコンボタンでの操作を中心に説明していますが、同様のボタンが本体にもある場合は本体からも同様に操作できます。

## ■電源を入れる

**リモコンの「電源」ボタン又はチューナー本体の電源ボタンを押すと、チューナー前面のスタンバイランプが消灯し、電源が入ります。電源が入ると表示が下記順で切り替わります。**



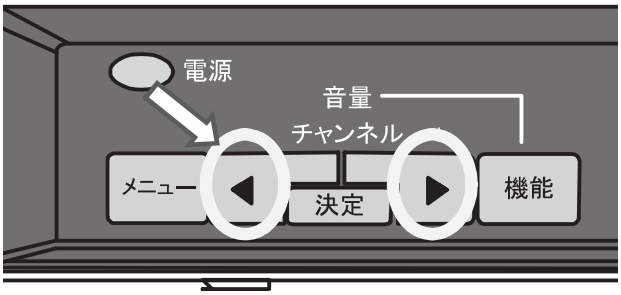

チャンネル番号表示に切り替わります。

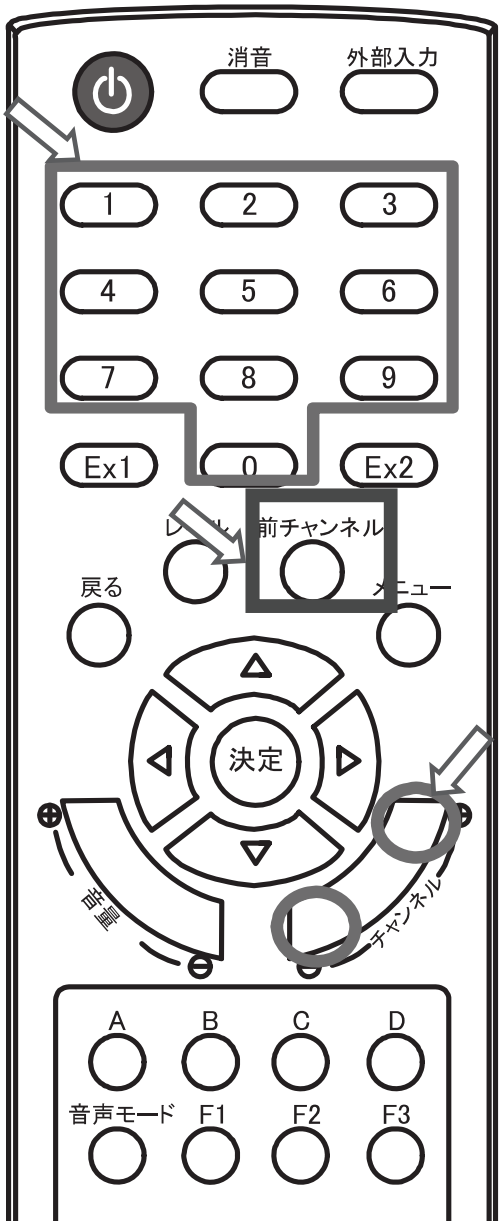
（表示するチャンネルは設定によります）

**※「ID-NG」と表示された場合は、スマートカードが正しく挿入されているか（20ページ）、受信契約をおこなっているか確認してください（11ページ）。最初に設置した場合は、ミュージックバードカスタマーセンターに、仮解除の連絡をしてください。**

**ミュージックバードカスタマーセンター**

**☎ 03−3221−9000**




## ■チャンネルを選ぶ

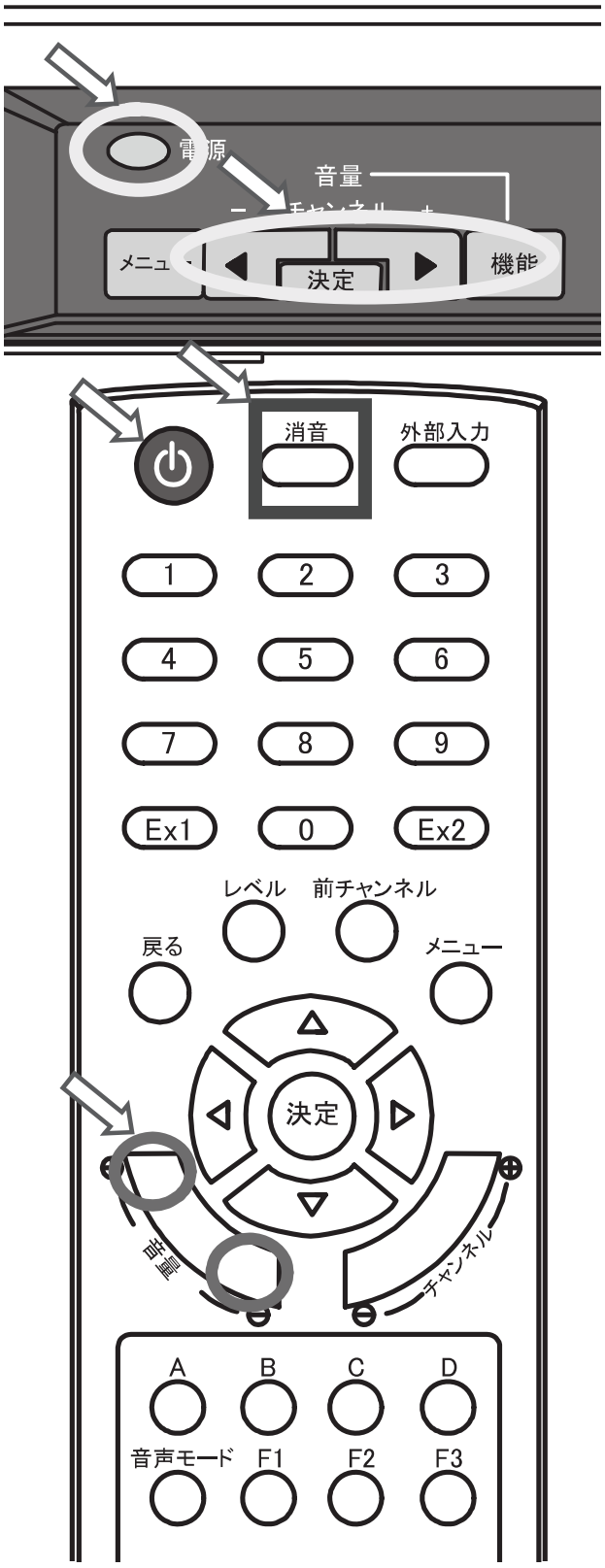
**「チャンネル＋/－」**ボタンを押して選局します。長押しすることでチャンネルが 10 チャンネルずつスキップします。

リモコンの**「数字 (0～9)」**ボタンでチャンネル番号を直接入力して選局することができます。

**「前チャンネル」**ボタンを押すと、押すたびに直前に聴取していたチャンネルと現在聴取しているチャンネルとが切り替わります。

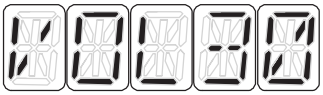
裏番組の確認などに便利です。

参考：**「決定」**ボタンを押すと時計表示、
もう一度押すとチャンネル表示に
なります。(38 ページ)




## ■音量を調整する

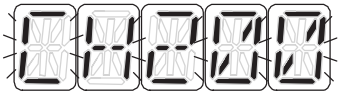
リモコンの音量「＋/ー」ボタンまたはチューナー本体の「**機能**」ボタンを押しながら、「**左**」または「**右**」ボタンを操作してお好みの音量に調整します。ボタンを押すと音量表示に切り替わり、5秒間操作をおこなわないともとの表示に戻ります。音量は「0～50」まで調整できます。



※光デジタル端子を使いオーディオと接続されている場合、チューナー本体で音量調整はできません。(CDT-1AMD)

### ミュート（消音）

リモコンの「**消音**」ボタンまたはチューナー本体の「**機能**」ボタンを押しながら、「**決定**」ボタンを3秒間押し続けると音量のミュート（消音）が有効となり、再び「**消音**」ボタンか音量「＋/ー」、または本体の「**機能**」ボタンを押しながら「**決定**」ボタンを3秒間押し続けると解除されます。ミュート時はチャンネル表示が点滅表示します。



※光デジタル端子を使いオーディオと接続されている場合、チューナー本体で消音はできません。(CDT-1AMD)

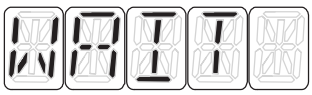
**音のエチケット**

楽しい音楽も時と場合によっては気になるものです。
特に静かな夜間は窓を閉めるのもひとつの方法です。

関連機能「音声常時オフ」(36 ページ)

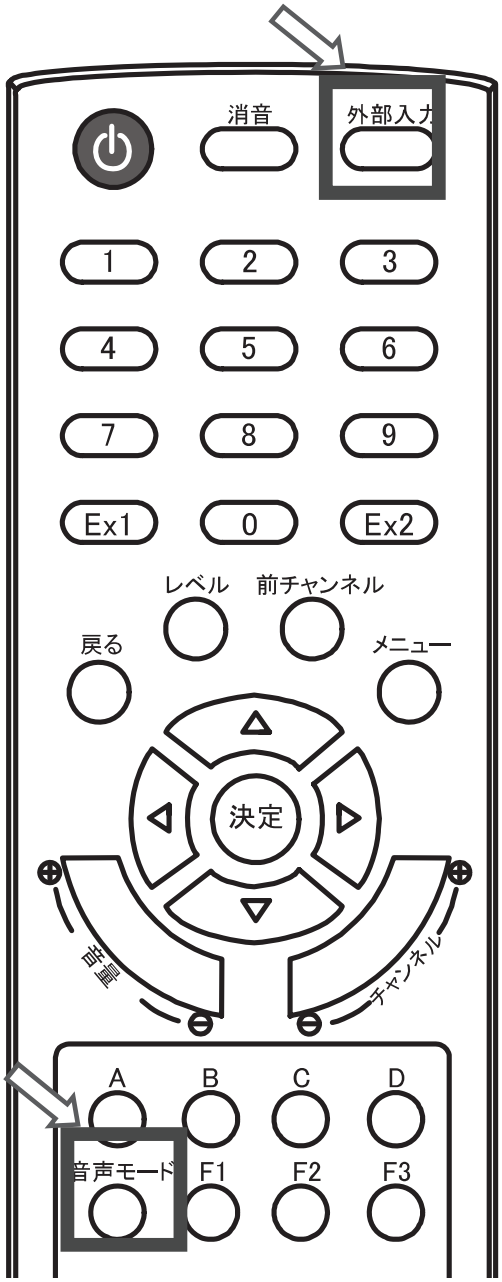
## ■電源を切る

「**電源**」ボタンを再度押すと、以下のメッセージが表示され、スタンバイモードになります。



スタンバイ中はスタンバイランプが点灯します。

# 使いかたにあわせた設定をする




## オーディオモードの切り替え

**「音声モード」**ボタンを押すたびに、下記のように表示が切り替わり、オーディオモードが交互に切り替わります。

STERE ⟷ MONO

**表示は 5 秒後にチャンネル表示に戻ります。**

**ステレオ STERE**：左右の音がそれぞれ独立で立体感が得られるように音響を再生します。「STERE」は STEREO の略称です。

**モノラル MONO**：ステレオ放送の場合、左右の合成された音が両方のスピーカーより出力されます。

**ご注意**

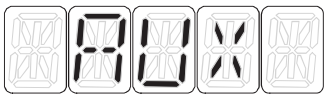
●ステレオ放送の場合に誤ってこのボタンを押すとモノラルに切り替わってしまいます。もう一度このボタンを押してご希望のモード「ステレオ／モノラル」に切り替えてください。

## 外部入力への切り替え

**「外部入力」**ボタンを押すと、下記のように表示が切り替わり、ボタンを押すたびに SPACE DiVA 音楽放送受信/外部入力が交互に切り替わります。

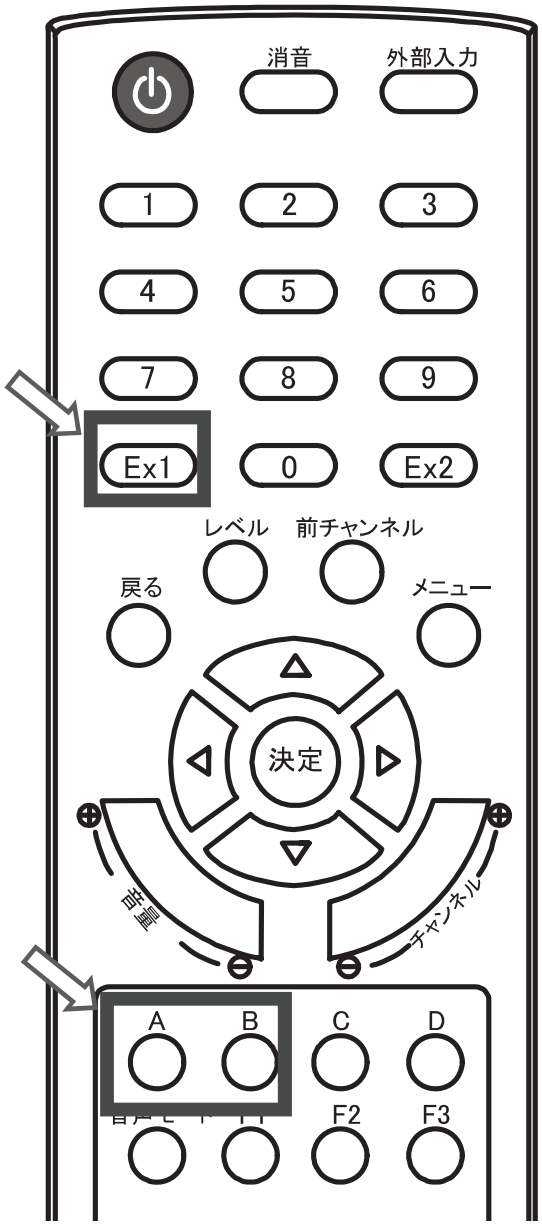
AUX ⟷ 101ch

外部入力切替はメニューでの操作も可能です。



※外部入力使用中は、チャンネル番号表示の代わりに**「AUX」**を表示します。

# その他の機能




## 音声常時オフ

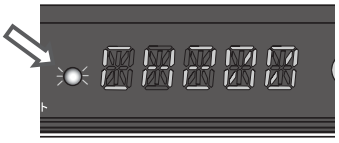
「EX1」ボタンに続き「A」ボタンまたは「B」ボタンを押すことで、すべて、または選択したチャンネルの音声を常時「オフ」にします。

※電源オン／オフの操作をおこなっても、チャンネルオフは解除されません。

## 全チャンネル音声オフ　「EX1」＋「A」

「EX1」ボタンに続き「A」ボタンを押すと、すべてのチャンネルの音声が常時「オフ」になります。

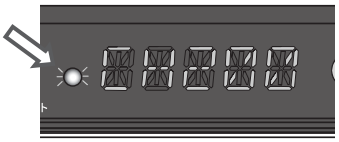
「EX1」ボタンと「A」ボタンを押す度に「オン」／「オフ」が切り替わります。「オフ」設定時はスタンバイランプが点滅します。



## 選択チャンネル音声オフ　「EX1」＋「B」

「EX1」ボタンに続き「B」ボタンを押すと、選択されたチャンネルの音声が常時「オフ」になります。

「EX1」ボタンと「B」ボタンを押す度に「オン」／「オフ」が切り替わります。「オフ」設定時はスタンバイランプが点滅します。

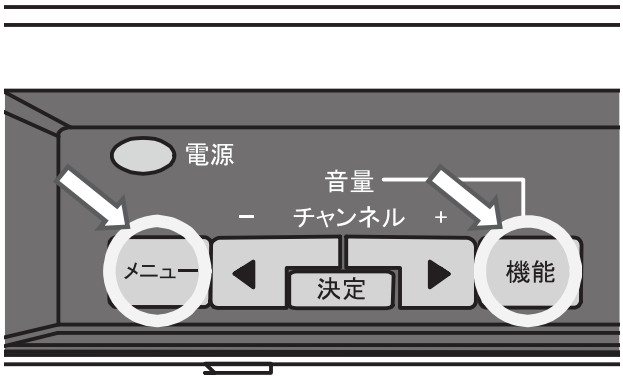


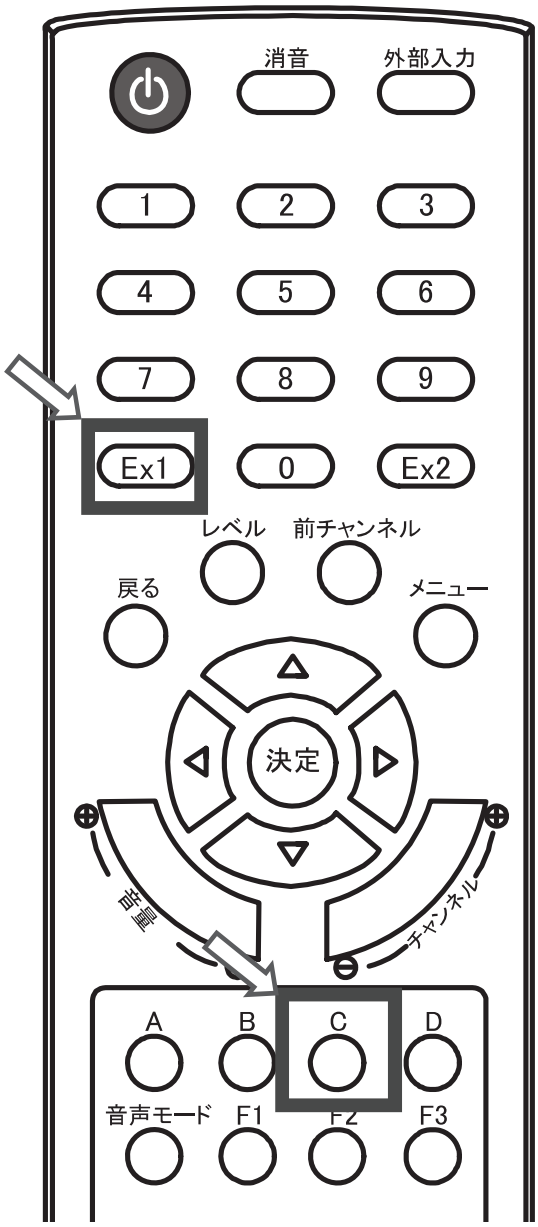
**※一部のチャンネルのみ聴取したいとき※**

●聴取可能な全チャンネルのうち、一部のチャンネルのみを聴取したい場合は下記のように設定すると便利です。

①一旦、全てのチャンネルの音声を「オフ」にします。

②お聴きになりたいチャンネルのみ、選択チャンネル音声オン／オフで「オン」にします。




## キーロック 「EX1」＋「C」

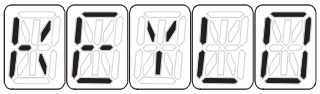
「EX1」ボタンに続き「C」ボタンを押す事でリモコンおよび本体のすべてのボタン操作を無効にします。

キーロック中は電源ボタンのみ操作可能です。

※電源オン／オフの操作をおこなってもキーロック操作は解除されません。

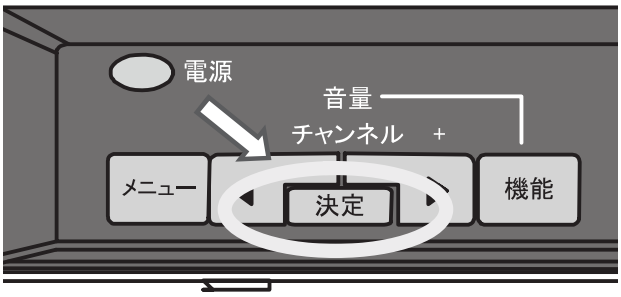
「Ex1」ボタンを押し、「C」ボタンを押します。押すごとに設定のオン／オフが切り替わります。または本体の「機能」ボタンを押しながら「メニュー」ボタンを 3 秒押し続けても同様にキーロックとなります。

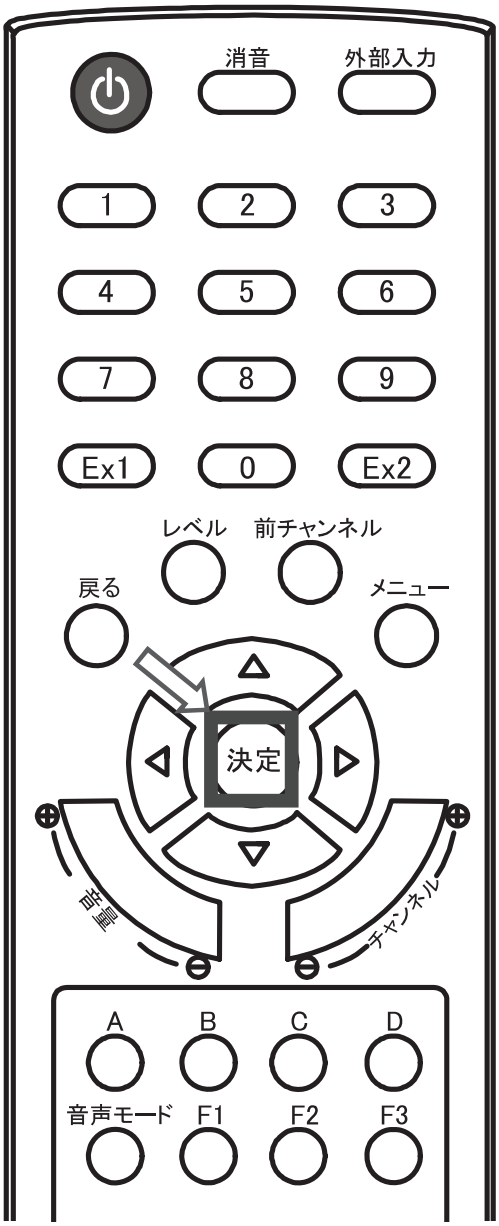
キーロックすると下記表示に切り替わり、3 秒後にもとの表示に戻ります。




キーロック時にいずれかのボタンが押されると「KEYLO」表示に切り替わり、3 秒後にもとの表示に戻ります。

キーロック解除時は、チャンネル番号表示が 3 秒間点滅します。

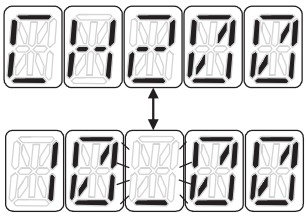



## 時計表示機能

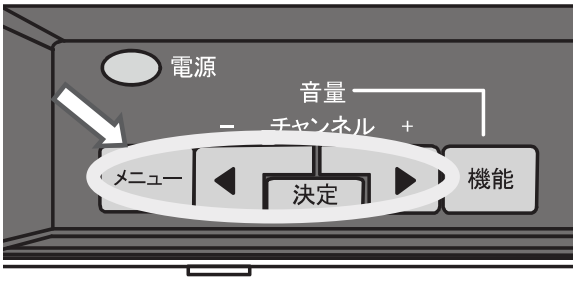
**本機で時計表示をおこないます。**

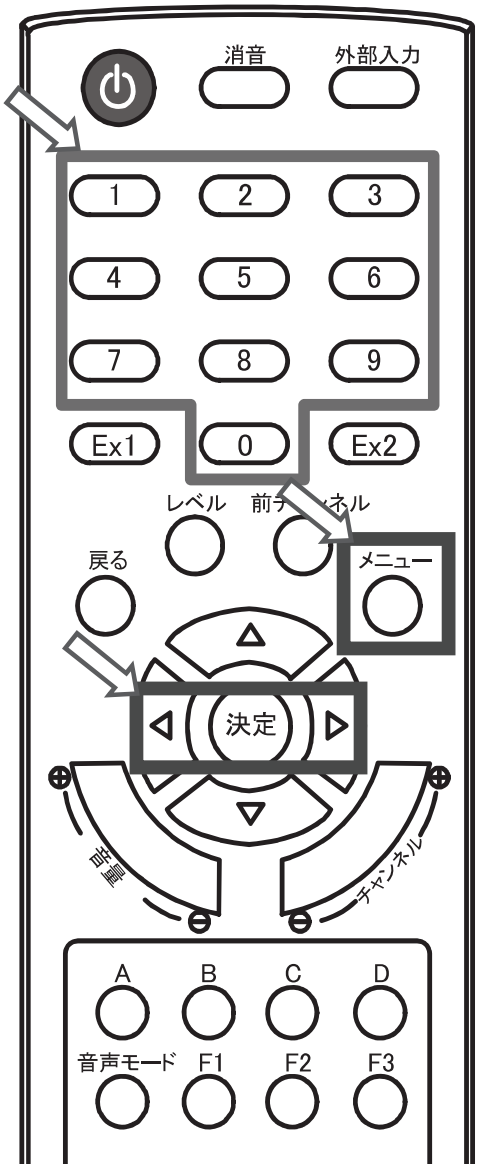
**「決定」**ボタンを押すたびにチャンネル表示と時計表示が切り替わります。スタンバイ状態でも**「決定」**ボタンを押すと時計表示をおこないます。



※衛星から時刻情報を受信して、自動で時計を補正しています。そのため時計の設定は必要ありません。また、長期間衛星を受信できない場合は時計がずれる可能性があります。

# メニューモードでの各種設定




メニューモードでは、音楽放送をより快適に楽しむためのさまざまな設定や確認をすることができます。

## バックアップ設定

**「メニュー」→「SYSET」→「BKUP」→「決定」**

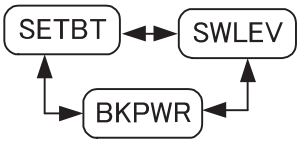
悪天候などにより信号受信レベルが低下した際、チューナーに接続されたメモリープレーヤー等の電源を自動でオン／オフできるバックアップ機能を備えています。（業務用ＢＧＭとして利用する場合に設定します。専用のメモリープレーヤーが必要です。）

バックアップ中は、**「チャンネル番号」**表示と**「AUX」**表示を交互に表示します。

1.**「メニュー」**ボタンを押し、**「左」**または**「右」**ボタンで**「SYSET」**を選択し、**「決定」**ボタンを押します。

2.**「左」**または**「右」**ボタンで**「BKUP」**を選択し、**「決定」**ボタンを押します。

3.**「左」**または**「右」**ボタンを押すたびに表示が切り替わります。

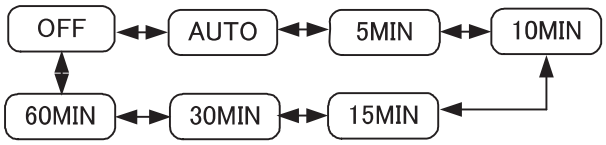



**SETBT**：バックアップ時間設定
**SWLEV**：切替レベルの設定
**BKPWR**：バックアップ電源供給設定
これより各項目に進んでください。

## バックアップ時間設定

**「メニュー」→「SYSET」→「BKUP」→「SETBT」→「決定」**

1.**「SETBT」**を選択して、**「決定」**を押すとバックアップ時間の選択画面が表示されます。




**OFF**:バックアップに切り替わらない。

**AUTO**：バックアップに切り替わり、信号受信レベルが復旧した場合すぐに衛星受信状態に戻る。

**5 分・10 分・15 分・30 分・60 分**：
設定した各時間後に衛星受信状態に戻る。

いずれかの設定で**「決定」**ボタンを押して決定してください。

2. もう一度**「決定」**ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。チャンネル番号表示に戻るには**「メニュー」**ボタンを押します。

## 切替レベルの設定

**「メニュー」→「SYSET」→「BKUP」→「SWLEV」→「決定」**

1. **「SWLEV」を選択して、「決定」ボタンを押すと切替レベルが表示されます。「左」または「右」ボタンか「数字 0～9」ボタンで設定値**(10～40) **を入力してから「決定」ボタンを押してください。**

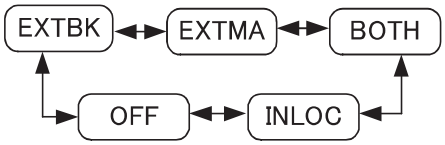
※バックアップに切り替わる信号受信レベルです。(工場出荷設定は 25)
信号受信レベルが設定したレベルを下回った際、バックアップ機能が働きます。

2. もう一度**「決定」**ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。チャンネル番号表示に戻るには**「メニュー」**ボタンを押します。

## バックアップ接続機器への電源供給設定

**「メニュー」→「SYSET」→「BKUP」→「BKPWR」→「決定」**

1. **「BKPWR」を選択して、「決定」ボタンを押すとバックアップ端子の電源供給設定の選択画面が表示されます。「左」または「右」ボタンを押すたびに表示が切り替わります。**




**EXTBK**:バックアップモードでの外部入力使用時のみバックアップ端子に電源供給

**EXTMA**:手動操作での外部入力使用時のみバックアップ端子に電源供給

**BOTH** :外部入力使用時は常時電源供給

**INLOC**:本機電源とバックアップ端子電源供給が連動します。

**OFF** :バックアップ端子電源供給は常時オフ

いずれかの設定で**「決定」**ボタンを押して決定してください。

2. もう一度**「決定」**ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。チャンネル番号表示画面に戻るには**「メニュー」**ボタンを押します。

## スタートチャンネル設定

**「メニュー」→「SYSET」→「SETCH」→「決定」**

（通常は、電源を切ったときに使用していたチャンネルがスタートチャンネルになります）

1.**「メニュー」**ボタンを押し、**「左」**または**「右」**ボタンで**「SYSET」**を選択し、**「決定」**ボタンを押します。

2.**「左」**または**「右」**ボタンで**「SETCH」**を選択し、**「決定」**ボタンを押します。

3.**「左」**または**「右」**ボタンで下記のように切り替わりますので、いずれかで**「決定」**ボタンを押します。

LASCH ◄► STACH

**LASCH**:電源オフの前に受信したチャンネル
（ラストチャンネル）

**STACH**:指定チャンネルでスタート
（スタートチャンネル）、
また解除するには**「LASCH」**を選んで
ください。

4.**「LASCH」**を選択したときは、**「Y/N」**の選択となりますので、**「Y」**を選択して**「決定」**ボタンを押してください。

**「STACH」**を選択したときは、**「左」**または**「右」**ボタンか**「数字 0～9」**ボタンでチャンネル番号を入力してから**「決定」**ボタンを押してください。

5.もう一度**「決定」**ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。チャンネル番号表示画面に戻るには**「メニュー」**ボタンを押します。

## 最大音量設定（衛星受信、外部入力）

**「メニュー」→「SYSET」→「AUSET」→「決定」**

工場出荷時の最大音量は50に設定されています。ご使用の状況にあわせて音量の最大値を小さくすることができます。

1.**「メニュー」**ボタンを押し、**「左」**または**「右」**ボタンで**「SYSET」**を選択し、**「決定」**ボタンを押します。

2.**「左」**または**「右」**ボタンで**「AUSET」**を選択し、**「決定」**ボタンを押します。

3.**「左」**または**「右」**ボタンで下記のように切り替わりますので、いずれかで**「決定」**ボタンを押します。

MXVOL ◄► INVOL

**MXVOL**:衛星受信チャンネル側の最大音量設定

**INVOL**:外部入力側の最大音量設定

4.**「左」**または**「右」**ボタンか、**「数字 0～9」**ボタンで設定値（0～50）を入力してから**「決定」**ボタンを押してください。

5.もう一度**「決定」**ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。チャンネル番号表示に戻るには**「メニュー」**ボタンを押します。

## 明るさの設定

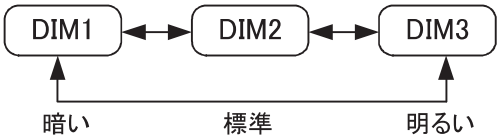
**「メニュー」→「SYSET」→「BRSET」→「決定」**

ディスプレイ表示の明るさを3段階に設定できます。

1.**「メニュー」**ボタンを押し、**「左」**または**「右」**ボタンで**「SYSET」**を選択し、**「決定」**ボタンを押します。

2.**「左」**または**「右」**ボタンで**「BRSET」**を選択し、**「決定」**ボタンを押します。

3.**「左」**または**「右」**ボタンで下記のように表示が切り替わります。




4. いずれかの設定で**「決定」**ボタンを押して決定してください。メニュー画面に戻ります。
チャンネル番号表示に戻るには**「メニュー」**ボタンを押します。

## リモコンの動作設定

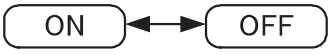
**「メニュー」→「SYSET」→「RCU」→「決定」**

リモコンでの操作有効／無効を切り替えできます。

1.**「メニュー」**ボタンを押し、**「左」**または**「右」**ボタンで**「SYSET」**を選択し、**「決定」**ボタンを押します。

2.**「左」**または**「右」**ボタンで**「RCU」**を選択し、**「決定」**ボタンを押します。

3.**「左」**または**「右」**ボタンで下記のように切り替わりますので、いずれかで**「決定」**ボタンを押します。




**ON** ：リモコンでの操作が可能です。

**OFF**：リモコンでの操作を受け付けません。

4. もう一度**「決定」**ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。チャンネル番号表示に戻るには**「メニュー」**ボタンを押します。

## アンテナ設定 (ANTSE)

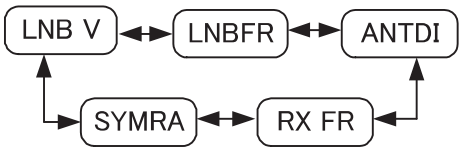
**「メニュー」→「INSET」→「ANTSE」→「決定」**

アンテナの設定方法については「初期設定 (26～30 ページ)」の中で説明してありますが、再設定が必要な場合は、このモードで設定することができます。

1.**「メニュー」**ボタンを押し、**「左」**または**「右」**ボタンで**「INSET」**を選択し、**「決定」**ボタンを押します。

2.**「左」**または**「右」**ボタンで**「ANTSE」**を選択し、**「決定」**ボタンを押します。

3.**「左」**または**「右」**ボタンを押すたびに表示が切り替わります。




**LNB V**: コンバーターへの電源供給を設定します。

**LNBFR**: コンバーターの局部発信周波数を設定します。

**ANTDI**: コンバーターへの電源供給電圧の設定をします。

**RX FR**: コンバーターの受信周波数を設定します。

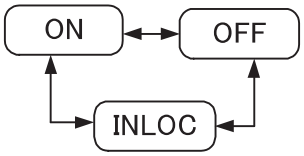
**SYMRA**: コンバーターのシンボルレートを設定します。

これより各項目に進んでください。

## コンバーター電源設定 (LNB V)

**「メニュー」→「INSET」→「ANTSE」→「LNB V」→「決定」**

1.**「LNB V」**を選択して、**「決定」**ボタンを押すと、LNB電源の選択画面が表示されます。**「左」**または**「右」**ボタンを押すたびに表示が切り替わります。




**ON** : コンバーターへの電源を供給します。

**OFF** : コンバーターへの電源供給を行いません。

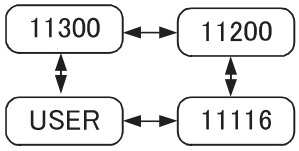
**INLOC**: チューナーの電源と連動してコンバーターへ電源を供給します。

いずれかの設定で**「決定」**ボタンを押して決定してください。

2.もう一度**「決定」**ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。チャンネル番号表示に戻るには**「メニュー」**ボタンを押します。

## コンバーターの局部発信周波数の設定 (LNBFR)「メニュー」→「INSET」→「ANTSE」→「LNBFR」→「決定」

1.**「LNBFR」**を選択して**「決定」**ボタンを押すと、コンバーターの局部発信周波数）の選択画面が表示されます。**「左」**または**「右」**ボタンを押すたびに表示が切り替わります。




**11300**: アンテナの局部発信周波数を11300MHzに設定します。

**11200**: アンテナの局部発信周波数を11200MHzに設定します。

**11116**: アンテナの局部発信周波数を11116MHzに設定します。

**USER** : お客様がご使用中のアンテナの局部発信周波数に設定できます。

2.**「11300」「11200」「11116」**のいずれかの設定で**「決定」**ボタンを押して決定してください。

**「USER」**で**「決定」**ボタンを押すと、お客様がご使用中のアンテナの局部発信周波数に設定できます。リモコンの**「数字 0～9」**ボタンでお手持ちのアン

テナの局部発信周波数を入力し、**「決定」**ボタンを押して下さい。

3. もう一度**「決定」**ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。チャンネル番号表示に戻るには**「メニュー」**ボタンを押します。

## コンバーターへの電源供給の設定 (ANTDI)

**「メニュー」→「INSET」→「ANTSE」→「ANTDI」→「決定」**

1. **「ANTDI」**を選択して、**「決定」**ボタンを押すとLNB 偏波設定の選択画面が表示されます。

2. **「左」**または**「右」**ボタンで「11」「15」の点滅が切り替わりますので、いずれかで**「決定」**ボタンを押します。

**15**：15V
**11**：11V

3. もう一度**「決定」**ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。チャンネル番号表示に戻るには**「メニュー」**ボタンを押します。

## 受信周波数の設定 (RX FR)

**「メニュー」→「INSET」→「ANTSE」→「RX FR」→「決定」**

1. **「RX FR」**を選択して、**「決定」**ボタンを押すと受信周波数の設定画面が表示されます。

2. **「数字 0～9」**ボタンで設定値を入力してから**「決定」**ボタンを押してください。
※工場出荷設定は**「12658」**となります。

3. もう一度**「決定」**ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。チャンネル番号表示に戻るには**「メニュー」**ボタンを押します。

## シンボルレートの設定 (SYMRA)

**「メニュー」→「INSET」→「ANTSE」→「SYMRA」→「決定」**

1. **「SYMRA」**を選択して、**「決定」**ボタンを押します。

2. **「数字 0～9」**ボタンで設定値を入力してから**「決定」**ボタンを押してください。
※工場出荷設定は**「21096」**となります。

3. もう一度**「決定」**ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。チャンネル番号表示に戻るには**「メニュー」**ボタンを押します。

## 番組情報の更新 (UPDCH)

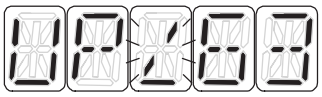
**「メニュー」→「INSET」→「UPDCH」→「決定」**

番組情報更新については「初期設定 (26～30 ページ)」の中で説明してありますが、再更新が必要な場合は、このモードで更新することができます。

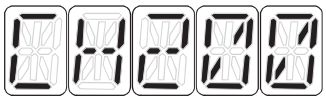
1. **「メニュー」**ボタンを押し、**「左」**または**「右」**ボタンで**「INSET」**を選択し、**「決定」**ボタンを押します。

2. **「UPDCH」**と表示されます。**「決定」**ボタンを押すと、**「Y/N」**の選択となりますので、**「Y」**を選択して**「決定」**ボタンを押します。

3. もう一度**「決定」**ボタンを押すと番組情報更新が開始され、進捗状況が表示されます。



4. 番組情報の取得、更新が完了すると自動的にチャンネル 200 を受信し、チャネル番号を表示します。



## ソフトウエアのバージョンアップ (OTA)

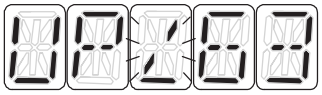
**「メニュー」→「INSET」→「OTA」→「決定」**

**衛星を通じてチューナーのソフトウェアをバージョンアップする機能です。OTAの実行にはしばらく時間がかかることがあります。**

1. **「メニュー」**ボタンを押し、**「左」**または**「右」**ボタンで**「INSET」**を選択し、**「決定」**ボタンを押します。

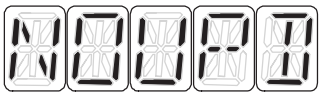
2. **「左」**または**「右」**ボタンで**「OTA」**を選択し、**「決定」**ボタンを押すと、**「Y/N」**の選択をなりますので、**「Y」**を選択して**「決定」**ボタンを押します。

3. もう一度**「決定」**ボタンを押すとソフト更新確認が行なわれ、更新がある場合はダウンロードが自動的に開始されます。進捗状況が表示されます。



※更新が完了すると再起動します。

※更新がない場合は以下のように表示されます。



4. **「決定」**ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。チャンネル番号表示に戻るには**「メニュー」**ボタンを押します。

## 契約チャンネル表示

**「メニュー」→「CHMES」→「LISCH」→「決定」**

現在契約しているチャンネルのリストを見ることができます。

1.**「メニュー」**ボタンを押し、**「左」**または**「右」**ボタンで**「CHMES」**を選択し、**「決定」**ボタンを押します。

2.**「LISCH」**と表示されますので、**「決定」**ボタンを押すと契約チャンネルを表示します。

3.**「左」**または**「右」**ボタン、あるいは**「数字 0～9」**ボタンで契約しているチャンネルのリストを次々と一覧できます。

4.**「決定」**ボタンを押すと現在表示しているチャンネルを受信し、チャンネル番号表示に戻ります。

## 工場出荷設定（初期状態）

**「メニュー」→「INSET」→「FASET」→「決定」**

チューナーの設定を工場出荷時の状態に戻すことができます。

**※工場出荷設定に戻した場合、お客様が設定した内容はすべてリセットされますのでご注意ください。**

1.**「メニュー」**ボタンを押し、**「左」**または**「右」**ボタンで**「INSET」**を選択し、**「決定」**ボタンを押します。

2.**「左」**または**「右」**ボタンで**「FASET」**を選択し、**「決定」**ボタンを押すと、**「Y/N」**の選択となりますので、**「Y」**を選択して**「決定」**ボタンを押します。

3.もう一度**「決定」**ボタンを押すと工場出荷設定（初期設定）が開始され、チューナーが再起動します。再起動後の操作については「初期設定（26～30ページ）」を参照ください。

## 工場出荷時のパラメータ設定

| | 項目 | 設定 | 設定値 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| 01 | コンバーター電源供給設定 | 常時供給 | ON | ただし、初期設定が完了するまでは、コンバーター電源OFF |
| 02 | コンバーター周波数設定 | 11300MHz | 11300 | |
| 03 | 受信周波数設定 | 12658MHz | 12658 | |
| 04 | シンボルレート設定 | 21096Ksps | 21096 | |
| 05 | アンテナ偏波設定 | 11V | 11 | |
| 06 | 最大音量設定(衛星受信) | 50(最大) | 50 | |
| 07 | 最大音量設定(外部入力) | 50(最大) | 50 | |
| 08 | 明るさ設定 | 標準 | DIM2 | |
| 09 | バックアップ時間設定 | オフ | OFF | |
| 10 | 切替レベル設定 | 25 | 25 | |
| 11 | スタートチャンネル設定 | ラストチャンネル | LASCH | |
| 12 | スリープタイマー機能 | オフ | OFF | |
| 13 | タイマープレイ機能 | オフ | OFF | タイマー設定内容もすべてリセットされます。 |
| 14 | 入力設定 | 衛星受信 | SAT | |
| 15 | 音量設定 | 30 | VOL30 | |
| 16 | リモコン設定 | リモコン信号受付 | ON | |
| 17 | バックアップ電源供給設定 | 常時 OFF | OFF | |
| 18 | オーディオモード | ステレオ | STERE | |

## 本機に関する情報を確認する

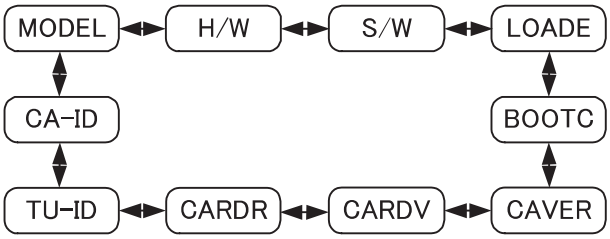
### ■チューナーインフォメーションを表示させる (INFO)

「メニュー」→「INFO」→「決定」

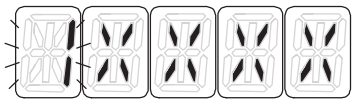
ソフトウェアのバージョンやカードIDなど、チューナーに関する情報を見ることができます。

1.**「メニュー」**ボタンを押し、**「左」**または**「右」**ボタンで**「INFO」**を選択し、**「決定」**ボタンを押します。

2.**「左」**または**「右」**ボタンを押すたびに表示が切り替わります。



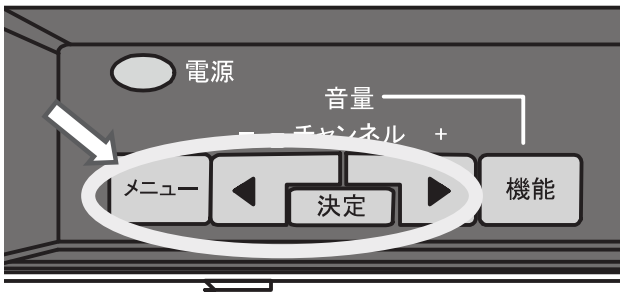

3. いずれかで**「決定」**ボタンを押すと、そのインフォメーションが表示されます。

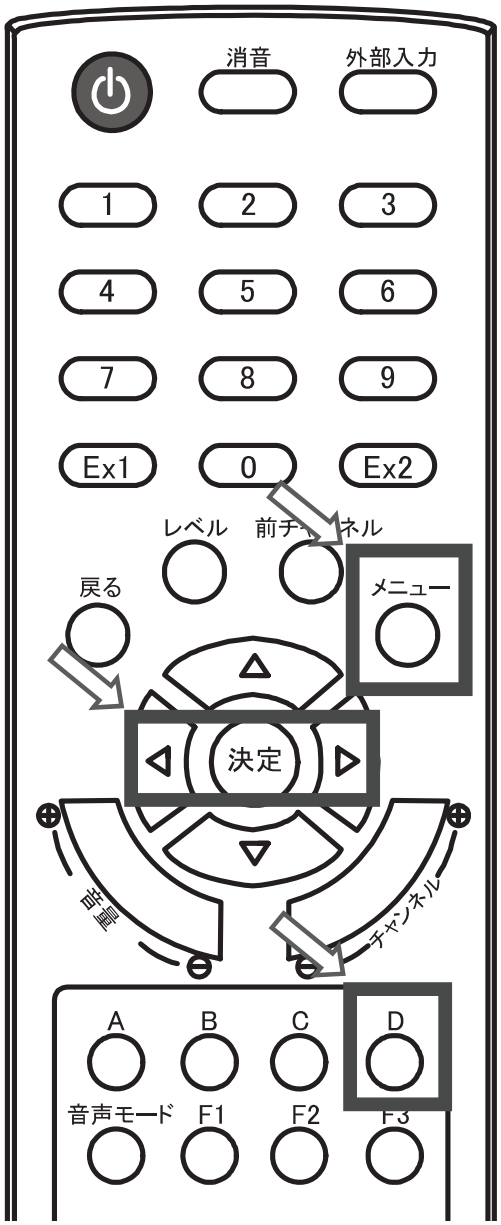


※左端の点滅数字がページ数を表しています。

4.**「左」**または**「右」**ボタンでページを切り替えることができます。

5.**「決定」**ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。チャンネル番号表示に戻るには**「メニュー」**ボタンを押します。




## スリープタイマー機能 (SLEEP)

**「メニュー」→「TIMER」→「SLEEP」→「決定」**

スリープタイマーは 30 分、60 分、OFF(解除)に設定できます。

1.**「メニュー」**ボタンを押し、**「左」**または**「右」**ボタンで**「TIMER」**を選択し、**「決定」**ボタンを押します。

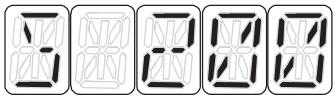
2.**「SLEEP」**が表示されますので、**「決定」**ボタンを押します。

3.**「左」**または**「右」**ボタンを押すたびに表示が切り替わります。

いずれかの設定で、**「決定」**ボタンを押して決定してください。

4. もう一度**「決定」**ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。チャンネル番号表示に戻るには**「メニュー」**ボタンを押します。

スリープタイマーが設定されている場合は、チャンネル表示の左側に「S」が表示されます。



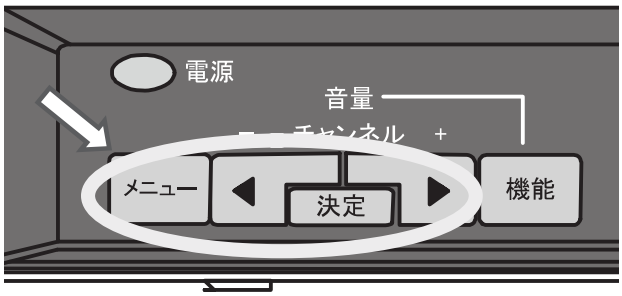
※スリープタイマーとタイマープレイが両方設定されている場合はチャンネル表示の左側に「T」および「S」が表示されます。

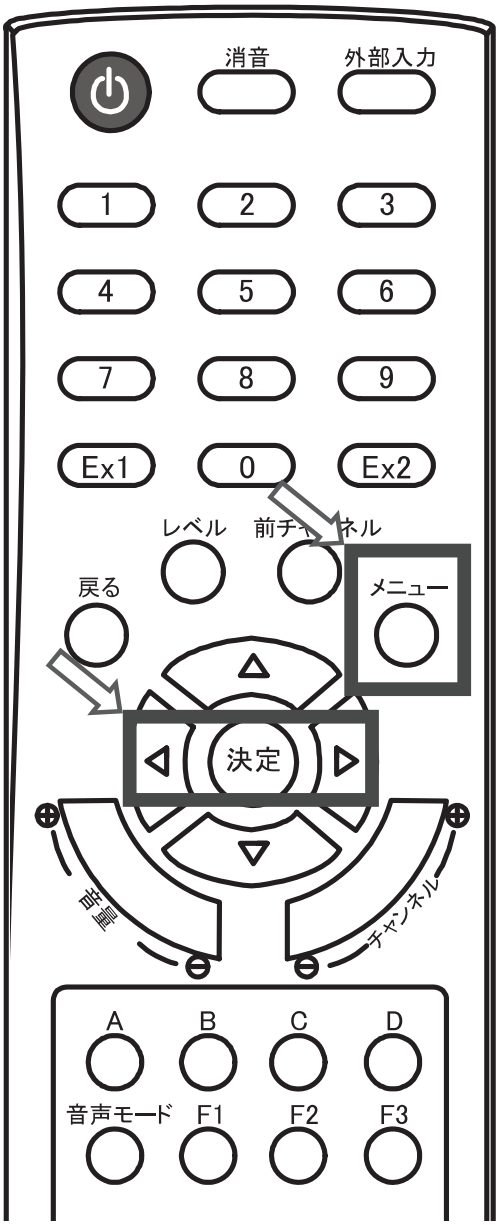
スリープタイマーは「D」ボタンを押すことで設定することができます。

チャンネル番号表示時に「D」ボタンを押すと、時計周りで設定が切り替わります。

5 秒後にチャンネル番号表示に戻り、選択された設定が有効になります。

※スリープタイマーが設定されている状態で再度「D」ボタンを押すとスリープタイマーの残時間が 5 秒間表示されます。残時間表示時に再度「D」ボタンを押すとスリープタイマーが解除されます。




## タイマープレイ機能（TPLAY）

**「メニュー」→「TIMER」→「TPLAY」→「決定」**

**ご希望のチャンネルを開始・終了時間を指定して聞くことができます。タイマーは開始と終了を合わせて16個まで登録ができます。**

1.**「メニュー」**ボタンを押し、**「左」**または**「右」**ボタンで**「TIMER」**を選択し、**「決定」**ボタンを押します。

2.**「左」**または**「右」**ボタンで**「TPLAY」**を選択し、**「決定」**ボタンを押します。

3. タイマー機能無効／有効を選択します。

OFF ↔ ON

**「OFF」**選択時、タイマーは動作しません。

**「左」**または**「右」**ボタンで**「ON」**を選択して**「決定」**ボタンを押してください。**「ON」**が点滅から点灯に切り替わったらもう一度**「決定」**ボタンを押してください。

**「TIM01」**の表示に切り替わります。

4.**設定したいタイマー番号を選択します。**

**「左」**または**「右」**ボタンで**「01～16」**または**「CLEAR」**のいずれかを選択してください。

TIM01 ↔ TIM02 ↔ TIM03
↕ ↕
CLEAR ↔ TIM16 ↔ TIM04

**TIM01-16**：タイマー番号 01～16

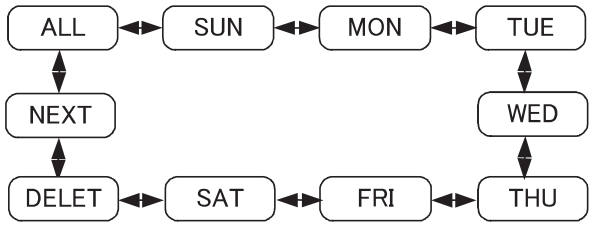
**CLEAR**　：全てのタイマー設定を削除

タイマー設定を入力する場合は**「01～16」**のいずれかを選択して、**「決定」**ボタンを押します。

点滅が止まったらもう一度「決定」ボタンを押します。
このあと手順 5 へ進んでください。

※全てのタイマー設定を削除する場合は
①「CLEAR」を選択して「決定」ボタンを押します。
②もう一度「決定」ボタンを押すと「Y/N」の画面となります。
③「Y」を選んで「決定」ボタンを押します。
④「Y」を確認後「決定」ボタンを押しますと、全ての設定が削除されます。このあと手順 4(51 ページ)へ戻ります。入力を終了するには「メニュー」ボタンを押して終了します。

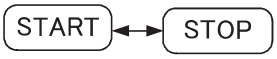
5.曜日の設定をします。「左」または「右」ボタンで曜日を選択して、「決定」ボタンを押してください。選択された曜日の前に「*」がつきます。
「ALL」を選択すると全ての曜日が選択されます。曜日の選択をしたら、続けて「左」または「右」ボタンで「NEXT」を選択して、「決定」ボタンを押してください。




※曜日参考 日:SUN 月:MON 火:TUE 水:WED
木:THU 金:FRI 土:SAT 全曜日:ALL
※曜日を選択していないと「NEXT」を選択しても次の設定に進みません。
※個別にタイマー設定を削除する場合は
①「左」または「右」ボタンで「DELET」を選択して、「決定」ボタンを押します。
②もう一度「決定」ボタンを押すと「Y/N」の画面となります。
③「Y」を選んで「決定」ボタンを押します。
④「Y」を確認後「決定」ボタンを押しますと、選択したタイマー設定が削除されます。

6.時間の設定をします。「左」または「右」ボタンか「数字0～9」ボタンで時間を入力してください。設定が終ったら「決定」ボタンを押して、次に分の設定をしてください。分も時間と同様の操作となります。

7.開始または終了の設定をします。「左」または「右」ボタンで選択をしてください。開始タイマーを設定する場合は「START」を選択して「決定」ボタンを押してください。終了タイマーを設定する場合は「STOP」を選択して「決定」ボタンを押してください。




もう一度「決定」ボタンを押してください。
「START」を選択した場合は手順 8 へ、「STOP」を選択した場合は「TIM01」の表示に戻ります。入力を続ける場合は手順 4(51 ページ)へ、入力を終了するには「メニュー」ボタンを押して終了します。

8.タイマーで聞きたい音源を選択します。衛星受信または外部入力が選択できます。「左」または「右」ボタンで選択してください。衛星受信の場合は「SAT」を選択してください。
外部入力の場合は「EXINP」を選択して「決定」ボ

タンを押してください。

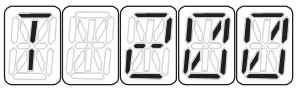
SAT ◄► EXINP

9.もう一度**「決定」**ボタンを押してください。**「SAT」**を選択した場合はチャンネルを設定します。**「EXINP」**を選択した場合は手順10に移ります。
チャンネルは**「左」**または**「右」**ボタン、あるいは**「数字0～9」**ボタンで入力をしたあと**「決定」**ボタンを押し、確認後もう一度**「決定」**ボタンを押してください。

10.音量を設定します。
**「左」**または**「右」**ボタン、あるいは**「数字 0～9」**ボタンで入力をしたあと**「決定」**ボタンを押し、確認後もう一度**「決定」**ボタンを押してください。**「TIM01」**の表示に戻ります。

11. 入力を続ける場合は手順 4(51 ページ)へ
入力を終了するには**「メニュー」**ボタンを押して終了します。

タイマープレイが設定されている場合は、チャンネル表示の左側に**「T」**が表示されます。



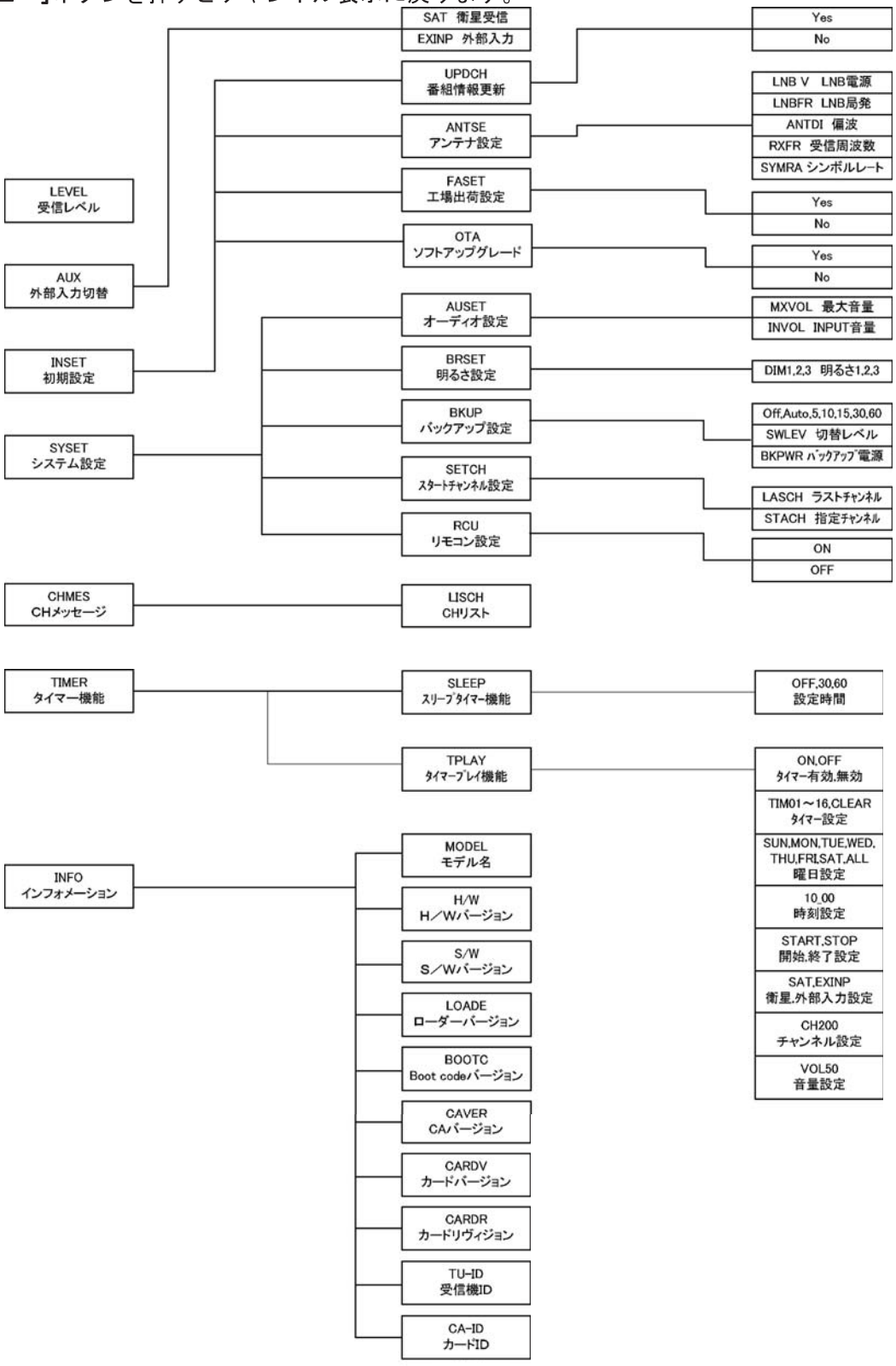
※スリープタイマーとタイマープレイが両方設定されている場合はチャンネル表示の左側に**「T」**および**「S」**が表示されます。

ワンポイント:設定途中で前項目へ戻りたい場合は、本体前面の**「機能」**ボタンかリモコンの**「戻る」**ボタンで戻ることができます。

# メニューモード一覧

リモコンの**「戻る」**ボタンまたは本体フロントパネルの**「機能」**ボタンを押すと１階層上に戻ります。

**「メニュー」**ボタンを押すとチャンネル表示に戻ります。



# 主な仕様

| | | |
|---|---|---|
| 受信範囲 | JCSAT-2A<br>その他 | 950MHz～2150MHz, 2MHz ステップ |
| 入出力端子 | アンテナ信号入力端子 | 高周波同軸 C15 レセプタクル<br>（F 型コネクター）1 系統 |
| | アンテナ信号出力端子 | 950～2150MHz　-6～+4dB |
| | 音声入力端子 | 1 系統 |
| | 音声出力端子 | 1 系統　　CDT-1AMD 2系統(1系統は光デジタルTOSリンク端子) |
| | 音声出力レベル | 2Vrms |
| | スピーカー接続端子定格出力 | 3.5W + 3.5W（インピーダンス 8Ω） |
| | バックアップ出力端子 | DC5V0.5A |
| 総合 | 電源 | DC12V |
| | 最大電力 | 30W |
| | 寸法 | 258mm×165mm×42mm |
| | 質量（AC アダプタ含む） | 1.2kg |

注）本機の仕様・外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

# お手入れについて

お手入れの際は柔らかい布で拭いてください。

汚れがひどいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた布で拭いたあと、から拭きしてください。

**お願い**

〇アルコールやシンナーは使わないでください。

〇化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

# 故障かな！？

修理を依頼される前に、この表でお確かめください。

なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

| こんなときは | ここをご確認ください | 処置 | ページ |
|---|---|---|---|
| **電源が入らない** | ・AC アダプタがはずれていませんか。 | 確実に挿入する。 | － |
| **アンテナ設置時に受信できない** | **・コンバーター電源の設定は ON になっていますか。** | **・メニュー画面でコンバーター電源の設定を「ON」にする。** | 43 |
| | ・アンテナの向きはあっていますか。 | ・衛星の方向を確認し、信号レベルが最大となるようアンテナを調整する。 | 22 |
| | ・SPACE DiVA 衛星以外を受信していませんか。 | ・衛星の方向を確認し、スタンバイランプが点灯する位置にアンテナを調整する。 | 28 |
| **音が出ない** | ・接続はあっていますか。 | ・接続を確認する(アンプのスイッチ含む)。 | 19 |
| | ・SPACE DiVA 衛星以外を受信していませんか。 | ・衛星の方向を確認し、スタンバイランプが点灯する位置にアンテナを調整する。 | 28 |
| | **・アンテナのコンバーターに電源を供給していますか。** | **・メニュー画面でコンバーター電源の設定を「ON」にする。** | 43 |
| | ・受信契約をしていますか。 | ・受信契約をする。 | 11 |
| | ・ミュート(消音)状態になっていませんか。 | ・ミュート(消音)を解除する。 | 34 |
| | ・音声が常時「オフ」の設定になっていませんか。 | ・常時「オフ」の設定を解除する。 | 36 |
| | ・外部入力状態になっていませんか。 | ・放送受信へ切り替える。 | 35 |
| | ・最大音量が正しく設定されていますか。 | ・最大音量設定を確認する。 | 41 |
| | ・番組情報更新はされていますか。 | ・番組情報更新をする。 | 45 |
| **リモコンが動作しない** | ・乾電池の＋ーが逆に入っていませんか。 | ・＋ーを正しく入れる。 | 18 |
| | ・乾電池が消耗していませんか。 | ・新しい乾電池と入れ替える。 | 18 |
| | ・キーロック状態になっていませんか。 | ・キーロックを解除する。 | 37 |
| | ・リモコン設定がオフになっていませんか。 | ・フロントパネルボタン操作でリモコン設定をオンにする。 | 42 |

# エラーメッセージ一覧

## アラームコード

| | コード | 内容 | その後の対応は？ |
|---|---|---|---|
| アラーム<br>メッセージ | A001 | 信号受信できません | 悪天候の時は回復するまでお待ちください。そうでない時は、アンテナ入力端子の緩みがないか、外れていないか確認してください。 |
| | A002 | コンバーター電源がショートしました | 次ページをご参照ください。 |
| | A003 | CA メッセージ | 使用していません。 |
| | A004 | スマートカードを挿入してください | スマートカードを入れてください。 |
| | A005 | スマートカードを正しく挿入してください | スマートカードの向きを確認してください。 |
| | A006 | この番組の契約情報が確認できません | ご契約範囲外のチャンネルですので、番組表を確認の上、「契約されたチャンネル」を選択してください。 |
| | A007 | スマートカードが挿入されていません | スマートカードを認識していません。一旦電源を切り、スマートカードを抜き差しします。その後再び電源を入れこの表示が出ないことを確認してください。 |
| | A008 | スマートカードが認証されません | |
| | A009 | スマートカードが期限切れです | 次ページをご参照ください。 |
| | A010 | スマートカードがペアリングされていません(1) | スマートカードを認識していません。一旦電源を切り、スマートカードを抜き差しします。その後再び電源を入れこの表示が出ないことを確認してください。 |
| | A011 | スマートカードがペアリングされていません(2) | |
| | A012 | スマートカードが停止中です。 | |
| | A013 | 要注意指定されたスマートカードです | |
| | A014 | スマートカードが無効です | |
| | A015 | スマートカードの応答がありません | |
| | A016 | スマートカード通信エラー | |

「A002」

F型コネクターの加工ミスなどによりコンバーター電源がショートすると、「A002」と表示されます。

**この場合はACプラグをコンセントから抜き、アンテナケーブルのF型コネクター加工部分を確認・修正してください（24ページ参照）。**

**終わりましたらアンテナケーブルを再度接続し、ACアダプタのプラグを差し込んでください。**

「A006」「A009」

アンテナ同軸ケーブルが外れていたり、電源コードが外れていて長期間受信をしていない場合は「A006」または「A009」と表示される場合があります（11ページ参照）。

**ミュージックバードカスタマーセンターまでご連絡ください。**

### エラーコード

| | コード | 内容 |
|---|---|---|
| エラーメッセージ | E001 | フラッシュメモリーエラー |
| | E002 | チューナーエラー |

上記エラーコードが表示される場合は、ACアダプタを抜いて再度差し直してください。

**それでも直らない場合は、ミュージックバードカスタマーセンターにご相談ください。**

# こんな表示の時は？

| こんな表示のときは | このような操作を行ってください。 | ページ |
|---|---|---|
| チャンネル表示にならない、「LEVEL」表示等。 | 番組情報更新が正常に完了していない可能性があります。番組情報更新をしてください。 | 45 |
| チャンネル表示が点滅している。 | ミュート（消音）の状態になっています。ミュートを解除してください。リモコンの**「消音」**ボタンまたは本体から解除できます。 | 34 |
| スタンバイランプが点滅している。 | チャンネルオフの状態になっています。この機能を使用しない場合は解除してください。 | 36 |
| 「KEYLO」と表示している。 | キーロックの状態になっています。キーロック機能を使用しない場合は解除してください。 | 37 |
| チャンネルと「AUX」が交互に表示している。 | バックアップ機能が働いています。 | 39 |

# 保証とアフターサービス

## 保　証　書

| | | |
|---|---|---|
| 型　　名 | | CDT-1AM ／ CDT-1AMD |
| 品　　名 | | *SPACE DiVA* チューナー |
| 受信機<br>ＩＤ番号 | | （ラベルを貼付してください） |
| スマート<br>カード番号 | | （ラベルを貼付してください） |
| 保証期間 | | ★お買い上げ日<br>年　月　日 から **１年間** |
| ★お客様 | ご住所 | 〒 |
| | お名前 | （ふりがな） |
| | ＴＥＬ | 市外局番<br>（　　） |

★販売店

★印には必ず記入してあることを確認してください。
本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

**株式会社 ミュージックバード**
〒102-0083
東京都千代田区麹町1-8
JFNセンター5階

● 取扱説明書、本体に印刷された注意事項に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。無料修理をさせていただきます。

● 次の様な場合は保証期間中でも有料修理になりますので、ご注意ください。
- 本書のご提示がない場合。
- 本書にお客様名、お買い上げ日、販売店名の記入のない場合。
- 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧及び、その他の天災による故障、並びに損傷。
- ご使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障、並びに損傷。
- お買い上げ後の落下、及び輸送上の故障、並びに損傷。

● 本書は、日本国内に限り有効です。

| 修理実施日 | 修理内容 | 担当者 |
|---|---|---|
| | | |
| | | |

※ 本書に明示した期間及び条件で、無料修理をお約束します。保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できるときは、お客様のご要望により有償にて修理いたします。
補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後５年間保有しております。
※ 修理を依頼されるときは、必ず本機の電源プラグを抜いておいてください。
なお不明の点は、お買い上げの販売店にご相談ください。

**愛情点検**

★長年ご使用のチューナーの点検を！

| | |
|---|---|
| ご使用の際、このような症状はありませんか？ | ●スイッチを入れても、動作しないときがある。<br>●使用中に異常な雑音がする。<br>●焦げ臭いにおいがする。<br>●その他、異常・故障がある。 |

→

| | |
|---|---|
| ご使用中　止 | このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。 |

## 便利メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役にたちます。

**販売店名**　☎　（　　）

**お買い上げ日**　年　月　日

**型　名**　CDT-1AM ／ CDT-1AMD

**メモ欄**

**番組、操作方法等に関するお問い合わせ先**
**ミュージックバードカスタマーセンター**

☎ 03−3221−9000

**受付時間** ＜ 平　日 ＞10：00〜19：00（12：00〜13：00を除く）
＜土日祝日＞10：00〜18：00（12：00〜13：00を除く）

2012年6月現在


## 株式会社ミュージックバード

〒102-0083　東京都千代田区麹町1-8 JFNセンター5階


Rev1. 02-120702